

問

貴方ハ「コック」デスカ

左様デハアリマセン、彼等ノ監督ヲスル丈ケデス

答

材料ヲ事前ニ受取ツテ料理スルノデスカ

問

ソウデス

答

醫療手當ハ

問

満足デスガ赤十字ノ藥品ガ欲シイト思ヒマス

答

靴ヤ其他ニ就テハ

問

下着、靴、靴下ガ欲シイト思ヒマス

答

代表「赤十字救恤品ノ手持ガ盡キタノデ近ク補充シヨウト思ツテ居リ

問

マス」
兵等ノ仕事ハドウデスカ

答

彼等ノ仕事ハ一日十時間働イテ居マスノデモウ少シ縮メテ載ケバ

問

有難イト思ヒマス
併シ所長殿ノ御説明ニ依レバ休日ガ増加セラレテ居ルト言フコト

答

其レハ其ノ通りデアリマス

問

規律ハ
所長殿ノ着任以前ニ「パリツヂ」ト謂フ者ガ懸役ニ處セラレマシ
タガ之ハ少シ厳シ過ギルト思ヒマス

其當時江本中佐殿ガ居ラレタノデアツタナラバ其ノ様ナ處罰ハ無
カツタト確信シマス、江本中佐殿ハ全ク非常ニ公平正確デアリマ
ス

問 何カ不平ハ無イデスカ

答 手紙ノ來ルノガ少シ通イ様デアリマス

高田大尉「郵便ノ遅レルノハ件屬ノ住所ガ屢々變更スルノデ方々へ轉

送サレルカラデアアル」

代表「方々へ轉送サレルノデ遅クナルノデス」

件屬「郵便ハ我々ニトツテ非常ナ慰メデアリマス」

高田大尉「次ノ交換船迄ニハ何トカ違ツタ方法ヲ講ジタイト考ヘテ居

ル」

(七)

問 名前ト階級ト肉親者ニ就テ訊キ度イ

答 ハイ、空軍一等兵「ライク」デス、父ハ「J、Vライク」エセツ

クス州チヤドウエルヒース、ソマヴィユ路三五デス

問 君ノ仕事ハ

答 被服倉庫係デス

問 被服ハドウデスカ

答 大變良イデス、靴丈ケガ不足シテ居マス

問 食物ハドウデスカ
答 足リナイモノモアリマス「パン」ト油ヲモウ少シ欲シイト思ヒマ



問 医療ハ

答 良好デス

問 何カ不平ハアリマセンカ

答 別ニアリマセン、赤十字救恤品ヲ今少シ多ク戴ケレバ結構ダト思ヒマス

(八)

問 君ノ名前ト階級ト肉親者ハ

答 ハイ、空軍軍曹「パーカー」デス、妻ハ「J. パーカー」デ、ハ

問 ント州ハドウエイ、ゴスポート、ブライアリ路一三四デス

問 食物ハドウデスカ

答 所長殿着任當時増サレマシタガ最近少シク減少サレマシタ

問 医療手當ハドウデスカ

答 赤十字救恤品ガ不足シテ居リマス

問 君ハ何時此處へ來マシタカ

答 一九四二年十二月一日デス

問 爪哇カラ直接來タノデスカ

答

問

答

問

答

問

答

問

答

問

答

問

答

問

答

問

答

問

ソウデス

郵便ハ

私ハ幸運デ多數入手致シマシタ、最近受取ツタモノハ本年二月ノ

モノデスガ中ニ四月發ノモノモアリマシタ

此ノ收容所ニ於ケル仕事ハ

船渠會社デ働イテ居リマス

其ノ仕事ハドウデスカ

非常ニ面白イト思ツテ居マス

規律ハ

現在ハ非常ニ公平デ誠ニ結構ト思ツテ居マス

江本中佐御着任後ハ百パーセント改善セラレマシタ

不平ハアリマセンカ

石鹼ナドヲモウ少シ欲シイト思ヒマス

名前ト階級ト肉親者ハ

ハイ、私ハ空軍二等兵「オリバー」デス、母「B、オリバー」ハ

南ウエールス、スワンジー、カールトン、テル大ニ居住シテ居マ

ス

所内ニ於ケル生活ト食物ハドウデスカ

(十)

問	答	問	答	問	答	問	答	問	答	問	答	問	答	問	答	問	答	問	答	
君ノ名前ト階級ト國籍ハ	アリマセン	他ニ不平ハアリマセンカ	不足シテ居マス	靴ハドウデスカ	書物ハ良イモノガアリマス	娛樂ヤ書物ハドウデスカ	左様デス	「パン」ハ週一回デスカ	「パン」焼ト料理デス	所内テノ仕事ハ	良好デス	醫療手當ハ	非常ニ良好デス	規律ハ	之ニ關シ不平ヲ言フ者モ中ニハ若干居リマス	何時モ満足デスカ	極メテ良イト思ヒマス、食物モ良イト思ヒマス			

(出)

答 前ノ規律ハ私ハ好ミマセシガ江本中佐着任後ハ非常ニ結構デアリ
マス

問 他ニ何か言フコトガアリマセシカ
答 アリマセシ

問 名前ト階級ト肉親ノ住所ハ

答 「スターリング」特務少尉デス

妻ハ「W. T. スターリング」デ米國カンサス州、ハリントン、
ノーススイー路四〇九ニ住ンテ居マス

問 君ノ仕事ハ

答 藥劑士デス

問 醫療手當ハドウデスカ

答 現在ハ宜シイデス、唯申上度イ事ハ「アミーバ」赤痢劑ガ現在不
足シテ居ル事デス、恐ラク一時的ノ事トハ思ヒマスガ
最モ必要ナ藥ノ名ヲ書イテ下サイ

問 (附表ノ如ク記シタリ)

問 食物ニ就テハ

答 私自身トシテハ空腹デアリマセシガ激シク働イタ時ニハ空腹ヲ覺
ヘマス

答 問

私ハ曾テ他ノ收容所ニ居リマシタガ此ノ收容所ハ他ノ收容所ニ比
ベテズツト良好デアリマス
胡爪ハ素的デス、米ヲ不足ト言フ者モアリマスガ私ハ充分デス
炊事モズツト衛生的ニナリマシタ
兵等ノ健康状態ハ

前ト變リアリマセン、弱イ者ニ對シ輕作業ヲ與ヘテ貰ツテ居リマ
ス

「アミーバ」ハ爪哇カラ持ツテ來タモノデス、下痢患者モ居マス
ガ蠅ト蛆ガ其ノ原因ノ一ツト思ヒマス

答 問

他ニ多イ病氣ハ何デスカ

答 問

脚氣ガアリマシタガ快クナリツ、アリマス

答 問

他ニ何カ言フコトハアリマセンカ

答 問

此處ニ一年居リマスガ個人トシテ何等少シモ不平ハアリマセン、

答 問

出來ル丈々軍醫ト協力シテヤツテ居リマス

答 問

他ノ收容所ニ居タ事ガアルノデスカ、

答 問

善通寺ト門司ニ暫時居マシタ、其處カラ此方へ來マシタ。

「附表」

「スターリング」ノ提出セル必要ナル赤十字救恤品藥劑

一 「アミーバ」赤痢劑（何レカ一種類）

1. エメチン

4. チニオフオン

2. イヤトレン

5. エメチンビスムスアイオダイド

3. カーボゾン

6. エントローヴィオフオーム

ニ 「バチルス」赤痢劑

1. 「サルファグワナチン」又ハ「アーテリオン」

ニ 急性肺炎劑（急ガズ、冬時ノミ必要）

「サルファピレアチン」

四 外科方面必要材料（現在不足ナラザレド將來入用ナリ）

1. ガーゼ

2. 絆創膏

QUESTIONS TO BE ABOUT THE FOLLOWING POINTS ARE
USUALLY ASKED BY THE DELEGATE.

Name of Camp 函館俘虜收容所
收容所名

Address of letters to prisoners 函館市台町函館俘虜收容所
俘虜宛書信宛先

When opened 昭和十七年十二月一日
開設年月日

Where situated 函館市台町
設立場所

Capacity 550
總收容力

Effectives 336 Officers 4 Others 332
現收容人員

Nationality: Officers 米 2名, 濠 2名
將校
国籍

Others 英 223名, 米 48名, 濠 6名, 葡 53名 加(1) イス=中(1)
其他

Where From 爪哇 昭南島等
捕獲の場所

Age: Maximum 55才 Minimum 18才 Average 26才
年齢 最年長 最年少 平均

Total area of camp 2533坪
1494 米 海員 KNUDSEN.J
1294 米 海員 GORMAN.J

Enclosure 板塀
塀の種類

Area prisoner's Building 279坪
俘虜收容所建築物面積

Type of Building 木造平屋
建築物の種類

Building materials 木 材
建築, 材料

Building former use 海務局 檢疫所 病室
建物, 以前用途

Light 一室一乃至二燈 Heating 病室, 休養室, 各室 ストーブ
照明 燈房 收容棟, 各廊下 = 數個

How many rooms 64 (除病室) How big (Cubage) 12x9呎 24x12呎
室 數 室大小 (容積)

1班 47
2 " 27
3 " 37
4 " 37
5 " 37
將校室 27

How many men per room 疊 3枚 = 2名, 割り 12x9 (4乃至5名) 24x12 (10名)
一室, 收容人員數

Beddings 毛布 5枚 ~ 8枚 敷布 1枚 枕 1枚
寢具及備品

桌子, 椅子, 吸殻入, 掃除具一式, 調味品入箱, 靴箱

Places for washing 所内 = 4ヶ所
洗面場, 位置

How many taps 10
水道口數

Wash-house 4ヶ所
洗濯場

Bath & Shower 風呂 二ヶ所, 各 1 收容力 25名
風呂及シャワー數

How often available 毎日 (隔日水浴1, 温浴1)
入浴回数

How many Latrines of which kind 5ヶ所 和, 洋式 (洋式ハ新便所並ニ)
厠, 數, 其種類 (第五班, 便所)

How many seats 33個
便器數

Drainage 良 Disinfection 藥物消毒 (石灰)
排水良否 消毒

Drinking Water 水道
飲料水

Ice-Box 有 Refrigerator 無
冷物庫 電氣冷庫

How many Cooks 10名 Professional Cook 在
調理人數 調理人專向在否 (侍應)

現品ヲ支給ニ侍應, 嗜好ニ適シル
モノヲ調理セム

Building materials 木 材
建築材料

Building former use 海務局 檢疫所 病室
建物以前用途

Light 一室一灯至二灯 Heating 病室、休養室、各室 ストーブ
照明 燈房 收容棟、各廊下=数個

How many rooms 64 (除病室) How big (Cubage) 12x9 呎 24x12 呎
室数 室大小 (容積)

1班 47
2 " 27
3 " 37
4 " 37
5 " 37
將校室 27

How many men per room 男子 3枚=2名、割り 12x9 (4名至5名) 24x12 (10名)
一室、收容人員数

Beddings 毛布 5枚 - 8枚 敷布 1枚 枕 1个
寝具及備品

桌子、椅子、吸殻入、掃除具一式、調味品入箱、靴箱

Places for washing 所内 = 4ヶ所
洗面場、位置

How many taps 10
水道口数

Wash-house 4ヶ所
洗濯場

Bath & Shower 風呂 = 4ヶ所、各1 收容力 25名
風呂及シャワー数

How often available 毎日 (隔日水浴、温浴)
入浴回数

How many Latrines of which kind 5ヶ所 和、洋式 (洋式ハ新便所並ニ)
厕所数、其種類 (第五班、便所)

How many seats 33個
便器数

Drainage 良 Disinfection 薬物消毒 (石灰)
排水良否 消毒

Drinking Water 水道
飲料水

Ice-Box 有 Refrigerator 無
冷庫 冷庫

How many Cooks 10名 Professional Cook 在
調理人数 調理人専門員在否 (所属)

現品ヲ支給シ修繕嗜好ニ通シル
モノヲ調理セシム

How many Cauldrons 4個
釜数

Bakery 有
麵包焼窯の有無

Amount of food if possible in Gramme per head per day:-
給食量 出来る限り一人一日當り量ヲグラムニテ示サレヌ

Bread 1個日=1個 (280g) Fish 120g

Meat 10g Other Cereals 170g

Eggs 1個 (重症患者ノミ) Milk 1合 (患者ノミ)

Fat 5g Margarine ✓

Butter ✓ Cheese ✓

Vegetables 400g Potatoes 300g

Fruits ✓ Sugar 15g

Salt 15g Tea 15g

Coffee ✓ Tobacco 3g

Supplements ✓ Flour 20g

Tins ✓ Rice 530g (雑穀170gヲ加フルニ 700gナリ)

Calories 3,400 kcal

Weight: Average on arrival 59.84kg Now 62.8kg

Vegetable garden 900坪 (32,400平方呎)

Poultry and other Stock-raising. 鶏 8 羽 兎 33 羽 豚 11 頭 牛 1 頭

Clothes Brought 夏衣袴、襦袢、袴下、外套等

Clothes supplied 冬夏衣袴、全襦袢、袴下、作業衣袴、牛袋、
靴下、外套、雨外套、帽子

Footgear 草靴、ツック靴、地下足袋ヲ支給

Health 一般ニ良好 (体量漸増、傾向ニ有リ)

Sick: Number 24 名 Diagnosis アメーバ赤痢、呼吸器系疾患、
脚氣 (榮養失調症)

Dead since opening of camp: Number 41 名

Doctors: Army 軍醫 1 Medical Orderlies 2 名
Prisoner 3 ^{夫 2 名 衛 1 名} Medical Orderlies 5 名 ^{衛 5 名 衛 兵 未 14 名}
1 名 ^{補助 3 名} 1 名 ^{補助 2 名 南 1 名}

Dentist 俘虜 1

Examination and Visits 日本軍醫及俘虜軍醫實施 (毎日)

Infirmary 一棟 60 名 收容 Hospital ✓

Exercise: Sports. Walk. Game. 一週一回 訪外運動ヲ実施シ尚バレーボール、野球(外)

Out-Door 休日 現在毎日水泳ヲ実施シアリ

In-door * 平常 カード、ボード、ケイス、樂器 = 依ル音楽、蓄音器

Books 各個人許可救恤品ヲ貸與

Newspapers

Gramophone 3台

Radio 1台

Cult 毎日曜日及土曜日実施、英國ノ教、カトリック教

Canteen articles for sale 設置シアリ、日用品、菓子、煙草等

Financial situation 將校ハ俸給ヲ支給、他ハ勤勞ニ對シ報酬ヲ受テ

Deposits 將校ノミ毎月、現在迄ノ總額、24,124円41銭(1,812円98銭)

How can the prisoners dispose of their money? 物品販賣所ニ於テ

販賣スル物品ヲ各自購入ス、要求ニ依リ市井品ヲ購入、預金

Any destitutes needing financial help? 無

Any allowance from protective power? 否

Kind of work 荷役、機械作業

Work-voluntary _____

Optional 將校

Compulsory 其他

Rest days how often? 月四回及至五回 従来月三回ノ休ヲ毎日曜日ニ變更ス。一日ノ労働時間ヲ五十分延長シ一月ニ就中二十時間ノ増加トス。

Pay for work 月三回ニ支給
准尉 25 円
下士 15 円
兵 10 円
12月=付 6月50 円
3月90 円
2月60 円

Work-shop for handicraftsman and Repairs 縫製工場一ヲ有ス

毎日修理セシメリ

英 { 最短 3ヶ月
普通 6ヶ月
最長 1年

Correspondence : Outgoing 月一回 開設以来、總數 10,617 通

未 6ヶ月
濠 4ヶ月
蘭 4ヶ月

Incoming 約後 開設以来、總數 20,892 通

Parcels 受領 十五個

Red Cross Relief 現在迄亦十字標物品、4回受領ス。キリスト教青年會ヨリ、十数回受領ス

Visits in Camp 無 Outside 有 齒、眠科医、30回
將校ニ 22.00

Morning call 05.30 Putting out lights 21.00

Discipline 嚴正 Punishments 規則違反、懲罰アリ

Fugitives 無

Work-voluntary _____

Optional 將校

Compulsory 其他

Rest days how often? 月四回及至五回 月末月三回ノ休ヲ毎日曜日ニ變更ス一日ノ労働時間ヲ五十分延長ニ一月ニ就テ二十時間ノ増加トス。

Pay for work 月三回ニ支給
准尉 25 尉 15 兵 10 11月ニ付 6月50 3月90 2月60

Work-shop for handicraftsman and Repairs 縫製工場一ヲ有ス

毎日修理セシメリ

英 { 最短 3ヶ月
普通 6ヶ月
最長 1年

Correspondence : Outgoing 月一回 開設以来、總數 10,617通

未 6ヶ月
濠 4ヶ月
南 4ヶ月

Incoming 教後 開設以来、總數 20,892通

Parcels 受領 十五個

Red Cross Relief 現在巨亦十字救恤品、4回受領スキリテ、教青年會、十回受領ス

Visits in Camp 無 Outside 有 齒、眼科医ハ 30回
將校)ニ 22.00

Morning call 05.30 Putting out lights 21.00

Discipline 嚴正 Punishments 規則違反、懲罰アリ

Fugitives 無

「ベルナツト」氏第一分所視察ノ際ニ於ケル俘虜トノ對談事項

一 時日、場所 昭和十九年八月三十一日 於第一分所應接室
 二 立會者 俘虜情報局事務官 陸軍大尉 高田 勝

函館俘虜收容所庶務主任 陸軍中尉 長沼 正記
 函館俘虜收容所第一分所長 陸軍中尉 平手 嘉一
 函館俘虜收容所通譯官 外山 定男
 瑞西國公使館通譯官 諸澤 幸藏

三 對談俘虜

英、軍醫少佐	函 I 一〇二	「マレー、エフ、ジエー」
英、陸軍中尉	函 I 一三〇六	「ワインド、オー、エム」
米、軍醫中尉	函 I 一七二八	「アンドラ、エム、エム」
米、衛生軍曹	函 I 一七二五	「マトウズイ、マール、イー」
英、陸軍曹長	函 I 八九六	「クロジア、イー、ウイ」
米、衛生軍曹	函 I 一七二四	「ステブンス、エルダブリウ」
英、陸軍兵	函 I 一四七五	「ウォーネス、ジエー」
英、陸軍兵	函 I 一三四八	「スパーリング、エー、ジエー」
英、陸軍軍曹	函 I 八六六	「ダブリウ、エム、アダム」
英、陸軍伍長	函 I 八六九	「ウイリアム、エツチ」

四 對談事項

(一) 「マレー」少佐、「ワインド」中尉

問 収容所ノ施設ハ如何デスガ

答 非常ニ満足デス「ストロブ」電燈等ハ特ニ満足デス

問 君ハ醫者デスカ

答 其ノ一人デス「ワインド」中尉ハ軍醫ナラザルニ依リ然ラズト答フ

問 衛生上ノ注意ニ就テ何カアリマスカ

答 新所長着任以來藥品ハ増へ設備モ百%向上シ「ミルク」モ増へマ
 シタ、赤十字ノ救恤品モ相當戴キマシタ。蘭人ニハ蘭醫、英人ニ
 ハ私ガ當リマス、英兵ノ健康ハ餘リ良クアリマセン、ト言フノハ
 長期間俘虜ダツタカラデス、又大多數ハ昭南カラ來ル時弱イ者バ
 カリテ働ケナイ者ヲ選ンダカラデシタ。

問 下痢「マラリヤ」等ノ帶患者ガ多イノデス、仕事ハ重ク時間ガ長
 イ様ニ思ヒマス

答 弱イ者ヲ輕作業ニ廻ハス様願ンデハドウカ

問 其ノ都度申出マス、和蘭ノ俘虜ノ様ニ屋内ノ作業ガ良イト思ヒマ
 ス

答 蘭醫ハ蘭人ノ健康ハ良イト言ツテ居マス

分所長 申出ガアレバ軍醫ノ意見ヲトリ出來ル丈ケ作業場ヲ變ヘテヤ
ツテ居ル

問 食物ハドウデスカ

答 野菜モ多ク「ヴァイタミン」モ充分デス、野菜缺乏ハ無イト思ヒマ

ス、兵隊ハ働クノテ空腹ヲ覺ヘテ居マス、脚氣ハ最近ハ新患ガ出

ナクナリマシタ

問 健康ニ就テハ

答 病院ハ良ク、仕事ニ追ヒヤラレル事モアリマセン、藥ハ充分デス

問 被服ハ如何デス

答 夏衣袴、冬衣袴、作業衣、赤十字ノ「パンツ」等與ヘラレマシタ

靴ハ現在ヤット間ニ合ツテ居リマスガ冬ニハ困ルダラウト思ヒマ

ス

問 全体カラ見テ満足スベキモノト思ヒマス、蚊帳モ支給サレマシタ

之ハ非常ニ満足シテ居リマス

問 俸給ニ就テハ

答 規則的ニ貰ツテ居マス

問 治療器具ハ如何アスカ

答 餘リ完全デハアリマセン、耳ヲ診察スル器械ガアリマセン、検尿

ノ器械モアリマセン、外科手術ハ出來マセン

問 宗教ニ就テハ如何デスカ

答 宗教ニ就テハ如何デスカ

問 「カトリック」ハ澤山居マスカ

答 居リマス、蘭見習士官ガ新教ヲヤツテ居リマス

問 遊戯、娛樂具ハアリマスカ

答 「カード」「チェス」番音器、其他赤十字ノ救恤品ガアリマス

郵便ハ

問 各人ガ今迄ニ手紙ヲ澤山受取りマシタ

答 平均一ケ年位デス

問 「アンドラ」中尉、「マトウズイ」車曹

問 君ハ衛生部員デスカ

答 サウデス

問 衛生状態及一般ノ健康状態ハ如何デスカ

答 私ハ米人デスガ、米人ハ四名シカ居リマセンソレニ皆衛生兵デ

ス、此ノ三月來タノデスガ外科醫トシテノ仕事ハ無ク五月、六月

ニ赤十字救恤品ガ來テ驚キマシタ

英兵ノ健康ハ大体ハ良イノデスガ風邪ヤ下痢等ノ爲体力ガ弱ツテ

居り抵抗力ガアリマセン、休勞シテ居ルト体力ガ續クノデスガ働
キニ出ルトノスグ弱リマス
赤痢ハ無イカ
アリマス

其ノ藥ハ
充分デアリマセン
他ニ何カ言ヒ度イ事ハアリマセンカ
アリマセン

食物ハ
食物ハ比律賓ニ比ベテ相當良イト思ヒマス、脂肪分、蛋白質(肉
類)ガアリマセン、米ノ量ハ多ク野菜モ良イデス、比島テハ野菜
ハ良カツタデスガ米ハ少ナカツタデス

郵便ハ如何デスカ
郵便ハ八月一回許サレテ居マス
一度ニ二枚書イテ居マセンカ
許サレテ居マス、一枚ニ書キ切レナカツタ者及希望者ガ二枚目ヲ
替クコトガ出来マス

代表
カ判リマセンガ英國兵ハ弱イ様デス
カ判リマセンガ英國兵ハ弱イ様デス

成ル可ク輕イ仕事ヲ與ヘテ戴ケマセンカ
高田大尉「其レハ所長殿ノ權限テアルカラ所長殿ニ話スベキ問題デス
分所長「前ニモ言ツタ如ク本人ヨリ申出ノアツタ時ハ軍醫ノ意見ヲ徵
シ其ノ都度輕勞働ニ廻シテ居ル

最近ノ赤十字救恤品ハ
四月デシタガ五分ノ四「パーセル」宛實ヒマシタ
現在人交換船ノ他「パーセル」ヲ送ルコトガ出来ナイノテ送ルノ
ガ却々困難デアル併シ近イ内ニ色々ナモノヲ寄越ス積リデアル
俘虜ノ待遇ハドウデスカ

新所長着任後俘虜ノ待遇ハ極メテ良好トナリマシタ
何カ言ヒ度イ事ハアリマセンカ
アリマセン

比律賓ニ金ヲ送リタイガドノ位ヤツタラ良イテセウカ
現在比律賓テ大事ナコトハ米ノ不足ノ問題デスガ之ヲ増シテヤル
事ガ必要ナ事ト思ヒマス
月「五ペソ」宛ヤツタラドウデスカ

大變役立ツテアラウト恩ヒマス
郵便ハ如何デスカ
現在ハ毎日ノ様ニ支給サレ本當ニ満足デス

↑

(三)

問 規律ハ
答 以前ヨリ百否千良クナツタト思ヒマス（新所長着任以來）
問 他ニ何か不平ハアリマセンカ
答 私ハ眞ニ良イ待遇ヲ受ケテ居リマスノデ何モ不平ヲ言フコトハアリマセン
問 「スパーリング」兵、「ウォーネス」兵
答 何ノ仕事ヲシテ居マスカ
問 炊事ト病院テス
答 食物ハドウデスカ
問 大變良イト思ヒマス
答 娛樂ハドウデスカ
問 運動ヨリモ室内「ゲーム」ヲ好ミマス、本モ充分ニアリマス
答 疲レテ居ルノデ力ノ要ル運動ハ嫌デス
問 郵便ハ
答 最近受取りマシタ、二千通、五月以來私ハ配達ヲシテ居リマス
問 私人ノ配達シマシタノハ八月約五百通デアリマス
問 戶外ノ仕事ハ
答 戶外ニ出タ事ハアリマセン、仕事ハ相當辛イ様デアリマス
問 規律ハ

↑

h

(四)

問 以前ヨリハ著シク良好トナリマシタ
答 何か他ニ言フ事ハアリマセンカ
問 アリマセン
答 「クロデア」曹長、「ステブンス」軍曹
問 君ハ衛生部員テス不衛生状態ハ如何デスカ
答 サウデス、現在ハ全体ガ良クナリマシタ、又私ハ被服係テス
問 被服ハドウデスカ
答 非常ニ宜シクアリマス
問 食物ハ
答 伴膳トシテハ大体良好テ不平等ハ何モアリマセン
問 衛生上ノ取扱ハ如何デスカ
答 大變良好デス
問 待遇、規律ハ如何テスカ
答 待遇ハ非常ニ良好テス
問 他ニ何か希望スルコトハアリマセンカ
答 アリマセン
問 「アダム」軍曹、「ウイリアム」伍長
答 戶外テ働イテ居ルノデスネ
問 仕事ハドウデスカ

2

↑

(五)

答 辛ハ目分ノ仕事ヲ面白イト思ツテ居リマス、辛イトハ思ヒマセン

問 辛イ仕事ヲシテ居ル者モアルト言フガ澤山居リマスカ

答 相当居マス、普通ノ状態ナラバサシテ激シイト言フ事モ無イデセ

問 ウガ食物ノ關係デサウ感ズルト思ヒマス

答 伴處トナツテ二年ニナルガ状態ハ良クナリマシタカ

問 非常ニ良クナリマシタ、併シ良クナツタト言フヨリモ當然ノ事ニ

答 ナツタ譯デス

問 君ハ如何(他ノ一名ニ)

答 私ハ鐵材積卸シヲヤツテ居マス

問 食物ハ

答 大變良クナリマシタ

問 車勞者トシテ充分デスカ

答 モツト多クナレバ有難イト思ヒマス、然シ私共ハ米ト汁丈ケノ生

活ニ慣レテ居リマスノデ物足りナイノデス、然シ戦時下ノ困難ナ

事ハ良ク分リマス

ア軍曹 私ハ今ヤツテ居ル仕事ヲ好ミマセン、野外ノ仕事ヲシテ見度

イト思ヒマス

問 多數ノ者ノ健康ガ餘リ良クナイト言フガ

答 多數ノ者ハ平常ノ状態ニ復シテ居ルトハ思ヒマセン

ア軍曹

私ハ目分ノ仕事其ノモノニハ不満ヲ持ツテ居リマセンガ時々

野天下ニ別ナ仕事ヲシテ見度イト感ズルノデス、勞務カラ疲

レテ歸ツテ夕食ヲトルト言フノハ味氣無イト思ヒマス

答 考ヘテハ居リマス、音楽、遊戯等ガ良イト思ヒマス、「サキノフ

オン」アコーデオン」等ヲモツト欲シイト思ヒマス

問 待遇、規律ハ

答 待遇ハ實ニ申分ナク誠ニ結構デアリマス、昔ハ言語不通デ時々摩

擦ガアリマシタガ今ハ全クアリマセン

英「ベルナツト」氏ト對談セル伴處ノ國籍、階級、氏名並ニ肉親者ノ住所

英、陸軍軍醫少佐 「ジエー、マレー」

父「チャーレス、マレー」英、ベルファースト町クレプトンビル

路九五

英、陸軍中尉 「エム、ワインド」

母「アナ、ワインド」英、エチンバラ市、モリービーグサ

イド二三

米、軍醫中尉 「エム、アンドラー」

母「ビーローズン」米、マサツセ州ブロクナイン公園街七三

英、陸軍曹長 「ヴィイ、クロジア」

英、陸軍曹長 「クロジア」英、チエツツジャー州、ウエズリーフア克蘭ド路一五

英、陸軍曹長 「ダブリウ、アダム」

父「エム、アダム」英、レンフルジャー州ボートグラスゴ、ウッドホ

ール、テラス一三

米、衛生軍曹 「アール、イー、マトウズイ」

母「イー、マトウズイ」米、ニューヨーク市ユニオン路七四二

米、衛生軍曹 「ダブリウ、ステブンス」

母「ルイス、ステブンス」米、メイソリー、フトシイホテル

英、陸軍伍長 「エツチ、ウイリアム」

父「エツチ、ヘンリー」英、ランカシャー、マンチエスター市ベイズウ

イク、ボイモンド路一〇九

英、陸軍兵 「イー、スパーリング」

妻「イー、スパーリング」英、エセツクス、コールチエスター、マイル、

エンド路一四三

英、陸軍兵 「エム、ウオーネス」

父「エツチ、ウオーネス」英、マンチエスター一四、ピクトリア公園

ベークレンチ四二

六

「マレー」少佐ノ答辭ニ對スル「ベルナツト」氏ノ感想
「ベルナツト」氏第一分所視察後ノ感想ニ就キ所長ニ言明セル所ニ依レ

バ

私ハ俘虜トノ對談時ニ「マレー」軍醫少佐ヨリ現在第一分所ノ英人俘虜ハ身体ガ虚弱デ勞務ガ過重デアル如ク聞キマシタノデ退所途中勞務終了後歸所途上ニアリシ俘虜ニ對シ許可ヲ得テ突如面談ヲ致シ「勞務過重ナルヤ否ヤ」ヲ問ヒ訊シタル所何レモ「何等過重デアリマセン我々ハ日々勞務ヲ樂シミ自分ノ仕事ニ對シテハ終始趣味ヲ以テ喜ビ且愉快ニ業務ヲ實施シテ居リマス」トノ回答ヲ得マシタ。勞務出場俘虜ガ「マレー」少佐ト全ク正反對ノ回答ヲ爲シテ居リマスノヲ再考シタノデアリマスガ「マレー」少佐ハ軍醫トシテ自己ノ任務ニ對シ責任ヲ感ジテ居ルコトハ十分ニ了解シマシタガ私ハ此ノ實狀ニ於キマシテ尙少佐ハ俘虜ノ健康程度ニ關シ勞務過重ナル旨ヲ述べ、以テ軍醫トシテ其地位職域ニ對スル何カ適當ナ理由ヲ發見セント努力シアルモノニ過ギナイモノト結論致シタノデアリマス。私ハ全俘虜ハ其ノ言ノ如ク目下ノ勞務ハ何等彼等ニ取り過重デハ無イト言フコトヲ確信シタ次第デアリマシタ。

以上代表ノ言ノ如ク第一分所ニ於ケル勞務ハ「マレー」少佐ノ陳述ト異リ何等過重ナルモノニ非ズシテ代表ハ其ノ真意ヲ十分ニ理解シ「マ

英、陸軍曹長 「ヴィイ、クロジア」

英、陸軍曹長 「クロジア」英、チエツジャ州、ウエズリーフアランド路一五

英、陸軍曹長 「ダブリウ、アダム」
父「エム、アダム」英、レンフルシャー州ポートグラスゴ、ウッドホ
ール、テラス一三

米、衛生軍曹 「アール、イー、マトウズイ」

米、衛生軍曹 「ダブリウ、ステブンス」
母「イー、マトウズイ」米、ニューヨーク市ユニオン路七四二

英、陸軍伍長 「エツチ、ウイリアム」
母「ルイスイ、ステブンス」米、メイソリー、フトシイホテル

英、陸軍伍長 「エツチ、ヘンリー」英、ランカシャー、マンチエスター市ベイズウ
イタ、ポーモンド路一〇九

英、陸軍兵 「イー、スパーリング」
妻「イー、スパーリング」英、エセツクス、コールチエスター、マイル、
エンド路一四三

英、陸軍兵 「エム、ウオーネス」
父「エツチ、ウオーネス」英、マンチエスター一四、ピクトリア公園
ベークレンチ四二

六

「マレー」少佐ノ答辭ニ對スル「ベルナツト」氏ノ感想
「ベルナツト」氏第一分所視察後ノ感想ニ就キ所長ニ言明セル所ニ依レ

私ハ忤辱トノ對談時ニ「マレー」軍醫少佐ヨリ現在第一分所ノ英人忤
辱ハ身体ガ虚弱デ勞務ガ過重デアル如ク聞キマシタノデ退所途中勞務
終了後歸所途上ニアリシ忤辱ニ對シ許可ヲ得テ突如面談ヲ致シ「勞務
過重ナルヤ否ヤ」ヲ問ヒ訊シタル所何レモ「何等過重デアリマセン
我々ハ日々勞務ヲ樂シミ自分ノ仕事ニ對シテハ終始趣味ヲ以テ喜ビ且
愉快ニ業務ヲ實施シテ居リマス」トノ回答ヲ得マシタ。勞務出場忤辱
ガ「マレー」少佐ト全ク正反對ノ回答ヲ爲シテ居リマスノヲ再考シタ
ノデアリマスガ「マレー」少佐ハ軍醫トシテ自己ノ任務ニ對シ責任ヲ
感ジテ居ルコトハ十分ニ了解シマシタガ私ハ此ノ實狀ニ於キマシテ
同少佐ハ忤辱ノ健康程度ニ關シ勞務過重ナル旨ヲ述べ、以テ軍醫トシ
テ其地位職域ニ對スル何カ適當ナ理由ヲ發見セント努力シアルモノニ
過ギナイモノト結論致シタノデアリマス。私ハ全忤辱ハ其ノ言ノ如ク
目下ノ勞務ハ何等彼等ニ取り過重デハ無イト言フコトヲ確信シタ次第
デアリマシタ。

以上代表ノ言ノ如ク第一分所ニ於ケル勞務ハ「マレー」少佐ノ陳述ト
異リ何等過重ナルモノニ非ズシテ代表ハ其ノ眞意ヲ十分ニ理解シ「マ

レ「」少佐ノ言ヲ否定シ當所ノ正過ヲ確認スルニ至リシナリ。

QUESTIONS TO BE ABOUT THE FOLLOWING POINTS ARE
USUALLY ASKED BY THE DELEGATE.

Name of Camp 函館俘虜收容所

Address of letters to prisoners 函館市台町 函館俘虜收容所

When opened 昭和十七年十二月一日

Where situated 北海道室蘭市中島町三番地

Capacity 1,000名

Effectives 427 Officers 7名 Others 下士官共419名
非軍人 1名

Nationality: Officers 英国 2 米國 1 和蘭 2

Others 英国 268 米國 4 和蘭 159

Where From 瓜哇 庇南島 比島等

Age: Maximum 50年 Minimum 20年 Average 30年
355名 兵. Doppert Karel Nicolaas 106名 兵. Somes. Drick
436名 兵. Backhousen Jack Edmund

Total area of camp 總面積 6,740坪

Enclosure 圍籬 板 塼

Area prisoner's Building 1,144坪

Type of Building 木造平屋建

表 象
建物種類

Building materials 木 材

Building former use 新 建 築

Light 1室 2燈 Heating 病室 各室 2個

How many rooms 下士官共室 27 (1室中下士官小室2) 將校小室 24 (病室ヲ除ク) How big (Cubage) 大室 104坪 (48尺x26尺) 小室 3坪 (8尺x11尺)

How many men per room 30名 疊約 1.5枚=付 1名

Beddings 毛布 5-8枚 敷布 枕各 1 寢台 (下士官用)

卓子 腰掛 吸殻入 掃除用具 1式 補修品箱 調味品箱

Places for washing 洗濯所 所内 4ヶ所

How many taps 飲水 19個

Wash-house 所内 = 5ヶ所

Bath & shower 風呂 2 シャワー 1 収容能力 約 60

How often available 入浴回数 1週 2-3回 水浴ハソノ間可能ナ

How many Latrines of which kind 便所 設備 4ヶ所 (病室ヲ除ク) 和式

How many seats 敷物 61個

Drainage 乾糞 良 Disinfection 消毒 薬物消毒 (石灰乳劑)

Drinking Water 飲料水 水道

Ice-Box ナシ Refrigerator 冷却装置 ナシ

How many Cooks 2名 Professional Cook 4名

材料ヲ与ヘテ嗜好ニ適シ
タルヲ調理スル

How many Cauldrons 大釜 16 個

Bakery 10ヶ所 (焼場)

Amount of food if possible in Gramme per head per day:-

Bread <u>1旬 = 7 - 3回 300g</u>	Fish <u>120g</u>
Meat <u>10g</u>	Other Cereals <u>190g 米 1外</u>
Eggs <u>1個 (患者用)</u>	Milk <u>1人1合 (患者用)</u>
Fat <u>5g</u>	Margarine <u>✓</u>
Butter <u>✓</u>	Cheese <u>✓</u>
Vegetables <u>400g</u>	Potatoes <u>300g</u>
Fruits <u>✓</u>	Sugar <u>15g</u>
Sweets <u>✓</u>	Spices <u>3g</u>
Salt <u>15g</u>	Tea <u>15g</u>
Coffee <u>✓</u>	Tobacco <u>3本</u>
Supplements <u>✓</u>	Flour <u>20g</u>
Tins <u>✓</u>	Rice <u>630g (雑穀 70g 200g)</u>

Calories 3,400 カロリ

Weight: Average on arrival 57.67kg Now 61.70kg

Vegetable garden 所内約 250坪 所外約 260坪

家畜 貯蔵品
Poultry and other Stock-raising.

鶏 14羽 兎 60羽 豚 2頭

支給衣服
Clothes Brought 夏衣袴 襦袢 袴下 外套 靴下等

要求衣服
Clothes supplied 夏冬衣袴 夏冬襦袢袴下 外套 雨外套

作業衣袴 靴 靴下 手套 帽子 履脚等

足道具
Footgear 草靴 ムック靴 地下足袋

健康
Health 一般 = 良好 体重漸増、傾向 = アリ

病名
Sick: Number 4210 27 Diagnosis 痛和 脚気 大腸炎 膀胱炎
colitis inflamm. mater. of bladder

開設以来死亡者
Dead since opening of camp: Number 52名

病名
Diagnosis 急性肺炎 栄養失調症 結核性疾患(大部分帯患)

Doctor: Army 英、少佐 南、中尉 未、中尉 軍医2名 (休所兼佐部湯原勤) Medical Orderlies 衛生下等1名 衛生兵1名

Prisoner 傷者 軍医1名 Medical Orderlies 薬剤准尉1下等兵4名

歯科
Dentist 日鉄病院又ハ市内開業医=通勤命令=ヨリ本所ヨリ傍衛歯科医出張セヨル

検査
Examination and Visits 日本軍医ハ概不月1回、傍衛軍医ハ毎日実施

施設病院
Infirmary 診断治療室 1棟 休養屋 1棟 30名收容 病院
Hospital 日鉄病院ヲ利用スルコトアリ

失米 3
失米 3

Exercise: Sports. Walk. Game.

Outdoor 户外运动 休日他二週又週許可也。バレー、フットボール、野球等
週概一/週引率=可所外運動、散步可也。

In-door * 室内 遊戯、手日=可許可也。他、申去=可也。カード、チェス、碁盤=可也。音楽、蓄音器等

Books 圖書 現在 58/冊、貸去別段=可 毎週土曜日出借可也。各人=許可。

Newspapers _____

Gramophone 留聲機 2台備付

Radio 收音機 1個可也。他=1個發注中

Cult 儀式 土曜日 毎日曜日 新舊教 実施可也

Canteen articles for sale 售賣品目 設置可也。菓子、飲物、日用品、煙草。

Financial situation 地位會計 (衛生部爲) 將校=ハ俸給ヲ支給、他ハ勞働=対ニ報酬ヲ受ケツ可也
將校 3,493.950 七月末期

Deposits 貯金 將校ハ毎月、其他 衛生下士官兵毎月 下士官兵 1,060.820

How can the prisoners dispose of their money? 價(金) 支拂場所 物販販賣所=於テ

販賣物 物品ヲ購入ス 又時=市品 購入ヲ容認ス。

Any destitutes needing financial help? 不足 金融 救助 ナシ

Any allowance from protective power? 傷者 手当金 ナシ

Kind of work 勞務(種類) 機械、自動車修理、工作、磁石運搬、石炭採出、鉄伐採部。

Work-voluntary _____

隨意科
Optional

將校

強制的
Compulsory

其他

Rest days how often? 每週一週 (月4回-5回) 從末月三回休9日曜日=變更又
1日労働時7.50分延長三ヶ月=付
20時有, 增加トス

給與銀

Pay for work

10日毎=支給 (月3回)

准尉 .25 } 1日 6.50
下士官 .15 } 3.70
兵 .10 } 2.60 } 1月

Work-shop for handicraftsman and Repairs _____

縫製工場 1. 木工、靴工、縫工、毎日修理=從心

通信 : Correspondence :

発信

Outgoing 月1回、現在在50回 (3,074通)

受信

Incoming 其、教隊支給、收容以來 8,482通

最短 普通 最長
3ヶ月 6ヶ月 1+年
英式列、
米式列、
南式列、
4ヶ月

parcels

Red Cross Relief

昨年4月12日、在5月3月4月食料由、被服款、藥品、日用品、送付PII. (11回分)

Visits in Camp

昨日8月11日、15日瑞典公使依
利益口務主此来訪又

外部

Outside 711 (當科送) 約30回

Morning call

5時40分

消燈

Putting out lights 2/時、將校 22時

Discipline

概行嚴正上

懲罰

Punishments 規則違反、懲罰PII

Fugitives

ナシ

「ベルナツト」氏第一派遣所視察行動並對俘虜談話事項

一、行動

八月二十九日	Q 九三〇	第一派遣所到着
同	主一〇九四〇〇	派遣所長、收容現況ノ説明（通譯ハ外山通譯官實施）
同	目一〇九四〇〇	代表ヨリ派遣所長ニ對シ質問
同	目一〇九四〇〇	俘虜代表ト對談
同	目一〇九四〇〇	收容所内視察
同	目一〇九四〇〇	退所

二、俘虜トノ對談事項

(一) 日時、場所 昭和十九年八月二十九日 自一〇四八八 於派遣所應接室

(二) 立會者

俘虜情報局事務官 陸軍大尉 高田 勝
 函館俘虜收容所所長 陸軍中尉 長沼 正 記

函館俘虜收容所第一派遣所長 陸軍中尉 天童 二期
 函館俘虜收容所通譯官 外山 定男
 瑞西國公使館 通譯官 諸澤 幸藏

(三) 對談俘虜

第一回	米、陸軍軍醫大尉 函I派一七三九 「ジエー、バンガーナー」
	英、陸軍准尉 函I派一〇〇一 「バンククロフト」
	英、空軍曹長 函I派 一四 「エフ、アール、エー、コーナツト」
第二回	英、陸軍軍曹 函I派一〇〇七 「シー、クロツバー」
	英、陸軍伍長 函I派一〇一一 「アール、エヴァンス」
	英、陸軍兵 函I派一〇二九 「ヂー、ストリート」
	英、陸軍兵 函I派一〇三一 「アール、クツク」
	英、陸軍兵 函I派一〇五五 「シー、イー、デイキーンズ」
	英、陸軍兵 函I派一〇八〇 「イー、ロバーツ」
第三回	英、空軍上等兵 函I派 一六三 「ケイ、アール、エーロピンス」

三、俘虜對談內容

第一回（バンガーナー大尉）

問 醫療上ニ必要ナ藥品、材料ニ就テハ如何デスカ

答 五月ニ「アメリカ」赤十字ヨリ相當多量ノ藥品及材料ヲ受領シ最

問 近日日本軍カラ隨時支給ヲ受ケテ居ルノデ醫療材料ハ豊富デス

答 伴虜ノ健康狀況ハ如何デスカ

問 糧食ハ良好デス、患者數モ僅少デスシ軍症者ハアリマセン

答 糧食ハドウデスカ

問 ヨリ多量ナレバ尙結構デス

答 其ノ種類ニ就テハ如何デスカ

問 量ハ殆ンド十分デスガ蛋白質ガ不足ト思ハレマス

答 糧食ニ就キ先ニハモツト量ガアレバ良イト言ヒ次ニハ十分ナル量

問 タト言フノハ判然シマセンカ

答 伴虜ハモツト多ク支給サレテモ喰ベレルト言フ意味デ自分ハ現在

問 ノ量デ十分ダト思ヒマス

答 居住ノ施設等ニ就テハ如何デスカ

問 今迄ハ狭少デシタガ江本所長ガ來ラレマシテカラ増築ヲ實施セラ

答 レ大イニ廣ク築ニナツタト思ヒマス、寒イ季節ノ煖房施設ハ稍々

問 改善ノ餘地ガアルト思ハレマス

答 被服類ハドンナ風デスカ

答 赤十字ヤ日本軍カラ支給サレテ居マス 不足ダトハ申シマセヌガ

問 種類カ少イデス

答 貴方ハ俸給ヲ受ケ取ツテ居リマスカ

問 ハイ

答 宗教儀禮ニ就テハ

問 牧師ハ居リマセン、伴虜中ノ若イ一人ガ禮拜ヲ司會シテ居リマス

答 書籍ハアリマスカ

問 約二百五十冊アリマス、（後三、三百五十冊ニ訂正）

答 郵便ニ關シテハドンナ状態デスカ

問 英國兵ハ受信シテ居リマスガ我々（米兵）ハ比島カラ移送サレテ

答 來タノデ末タニ郵便ハ受ケ取りマセン

問 此處ヘハ三月末ニホマシタ

答 作菜ニ就テ何か意見ガアリマスカ

問 自分ハ工場ニ於ケル作菜ニ就テハ良ク知リマセン

答 夫レニ付兵ノ中ニ不満ヲ言フ者ヲ聞キマスカ

問 兵ト不満ハ附キ働デス

答 收容所ノ規律ニ對シテハ如何デスカ

問 新所長御着任後待遇ハ大變良イデス

答 何か希望カ不足ガアリマセンカ

問 答 現在ノ通醫療材料ノ補給ガ爾後モ續クコトヲ望ミマス

問 瑞西公使館デハ日本側當局者ト交渉シ「ヒリツピン」ニ居ル件屬

答 ノ爲ニ救恤資金ヲ「マニラ」日本軍司令官ヘ送り救恤方ヲ委託シ

問 度イト思フガ貴方ノ意見ハ如何デスカ

答 物品ノ購入状況ニ依リマスカラ返答ニ苦シミマス、糧食品、日用

品等ノ購入ハ種々困難カト思ハレマス、然シ鬼ニ角救恤資金ヲ送

問 ル事ハ大變良イ事デス、自分ハ日本軍カラ毎月三十「ベソ」ヲ支

答 給サレテ居リマシタガ色々モノガ買ヘテ大イニ助カリマシタ

問 一人宛三十「ベソ」ハ餘リ多額過ギマスガ五「ベソ」宛位デハド

答 ウデスカ

問 大變結構デス

第二回 「バンククロフト」准尉、「コールナット」曹長、「クロツバー」軍曹、「エ

伍

ウアンズ」長

問 何カ言フ事ハアリマセンカ、收容所ノ施設トカ入浴トカ

答 アリマセン、誠ニ結構デアリマス

問 糧食ニ就テハ如何デス、種類ノ事等日本へ來テカラ一年餘モ經タ

答 ノデスカブレデハ日本食ニモ慣レタデセウ

問 勿論故國ノ食事トハ確ニ違ヒマス、最ハ自分等ハ殆ド十分ダト思

答 ヒマス

問 煙草ハ

答 煙草ハ自分等ニトツテ少イデス、工場側カラ少シ賦キマス

問 醫療手當ハドウデスカ

答 「アメリカ」ノ軍醫ガ居テ十分ナ手當ヲ受ケテ居リマス

問 被服類ハ如何デスカ

答 冬ノ暖イモノガ欲シイデス

問 勞賃ニ就テハ

答 何モ言フ事ハアリマセン

問 酒保品ハ如何デスカ

答 酒保品ハ少イデス

問 娛樂ヲ遊戯ニ關シテハ

答 書物ガ澤山有マス

問 作業ニ就テハ

答 言フ事ハアリマセン

問 赤十字ノ「バーセル」ヲ受領シマシタカ

答 八人ニ七個ノ割デ貰ヒマシタ(但シ此ノ地ニ賦同受領セルモ言及

セズ)

問 規律ハ如何デスカ

答 最近新所長着任後待遇ハ本當ニ良クナツタト思ヒマス

問 何か不満ハアリマセンカ
 答 靴ガ欲シイデス
 問 其ノ内救恤品ノ靴ガ来ルデセウ、數量ハ少イデセウガ何トカ来ル
 答 様ニ努力シマセウ
 有難ウ御座イマス

第三回「兵」「ストリート」「クツク」「デイギンス」「ロバーツ」「ロピンス」

問 オ坐リナサイ、時間ガ無イノデ餘リ長ク話ガ出来マセン、御氣毒
 答 デスガ急カナケレバナリマセン、糧食ニ就テ何か言ヒ度イ事ハ
 肉ガ少イデス
 問 日本デハ肉ガ少イノデス、其ノ代リ魚ヲ支給サレテ居ルデセウ
 答 糧食ニ關シテハ悪クアリマセン
 問 治療ノ事ハ
 答 大變良好デス
 問 被服ハ
 答 冬ハ寒イノデ暖イ下着類ガ欲シイト思ヒマス
 問 其レニ就テハ赤十字救恤品ガ其ノ内ニ到着スルデセウ、娛樂ニ就
 答 テハ
 娛樂ハ色々アツテ良イデス、書物ハ多イデスガ大抵古イデス、然
 シ赤十字カラ来タノハ新刊書デシタ

問 郵便ハ
 答 定期的ニ着ク様ニナリ大變改善サレマシタ
 問 規律ハ
 答 待遇ハ江本所長着任後カラハ大變良好トナリマシタ
 問 何か自分ニ望ム事取ハ不平ハ
 答 樂器ヲ欲シイデス、現在「ギター」「ウクレレ」「ハーモニカ」

四 派遣所長ニ對スル質問及之ニ對スル應答要旨

問 石鹼ハ月ニ化粧石鹼一ケ及洗濯石鹼一袋デス、但シ洗濯石鹼ハ個人支給
 答 ゼズ洗濯班ヲ設ケ之ニ支給シ全員ノ洗濯ヲサセテ居リマス
 問 煙草ハ一日何本デスカ
 答 三本デス
 問 會社カラハ賈ヒマセンカ
 答 會社カラハ月ニ少イ者ハ一函、多イ者ハ三函賈ヒマシタ
 問 會社カラ補助食料ハ出テ居リマセンカ
 答 現在一人當リ小豆五五瓦、特殊就勞俘虜ニ握飯二五〇瓦ガ當ツテ
 居リマス

問 彼等ハ持参シタ物ヲ其ノ儘所持スル事ガ出来マスカ
 答 許可シテ居リマス
 問 存庫ハ町ノ病院へ入院出来マスカ
 答 陸軍病院ニ入院スル事ガ出来マス
 問 彼等ハ持ツテ来タ金ヲ所持スルコトヲ許サレテ居リマスカ
 答 許可シマシタ、儘シ一名丈貯金ヲサセマシタ、准士官ノ「バンク
 ロフト」デス
 問 存庫ノ物品販賣所ノ利益金ハ彼等ノ福利施設ノ爲ニ使ハレルノデ
 セウカ
 答 左様デス、其ノ通りデス
 問 下士官ノ仕事ハ兵ノ仕事ト違ヒマスカ
 答 ハツキリト區別ハシテ居リマセンガ大体監督的勞務ニ就ケル様ニ
 シテ居リマス
 所内巡視時ニ於ケル質問、應答要旨
 問 「バンククロフト」准尉ニ向ヒ
 答 彼ノ人ハドウシタノデスカ
 問 怪我ヲシテ片足ヲ切斷シタノデス
 答 何處デスカ、日本へ來テカラデスカ
 問 ソウデス

問 大變良イデスネ(醫務室ニテ伴慶軍醫ニ對シ)
 答 ハイ、大變宜シイデス
 問 其レハ何デスカ(炊事場ニテ「コック」ニ對シ)
 答 胡瓜、南瓜、甘藍、練、豆腐デス
 六 「ベルナツト」氏ノ要請ニ依リ對談伴慶ノ記載セル各人ノ名簿

米、陸軍軍醫大尉 函I派一七三九「ジエー、バムガーナー」
 父「ジエー、エル、バムガーナー」
 米國「ノース、カラライナ、ウイルクスボロー」
 英、陸軍准尉 函I派一〇〇一「バンククロフト」
 妻「バンククロフト」
 英國「ロンドン」市「エルサム公園區グレンスク」路一六四
 英、空軍曹長 函I派 一四「エフ、アール、エー、コール
 ナツト」
 妻「エフ、アール、エー、コールナツト」
 英國「バーミンガム」市「カツスルプロムイツチ、コルシル」路二六八

英、陸軍軍曹 函I派一〇〇七「ジー、クロツパー」
 妻「エフ、クロツパー」英國西「プロムウイツチ」町「グレート、ブリ
 ツチ」路一六四

英、陸軍伍長 函I派一〇二「アール・エヴァンス」
母「トムブソン」

英、陸軍兵 函I派一〇二九「チー・ストリート」
英國「ベッドフォード」州「アムピル」町「ベッドフォード」路二八

父「エス・ジェー・ストリート」
英國「サリー」州「ミチヤム」町「ケンメヤドライヴ」八

英、陸軍兵 函I派一〇三一「アール・クツク」
母「エフ・クツク」

英、陸軍兵 函I派一〇五五「ジョー・イー・デイキンス」
妻「ジョー・イー・デイキンス」

英國「サリー」州「サウス・グロドストーン・バイヤスレーン」ラクスレイ」
英、陸軍兵 函I派一〇八〇「イー・ロバート」
母「イー・ロバート」

英國「マンチエスター」市「アームストン・カリングトン・アカース」路
「ザクレセント」二五

英、空軍上等兵 函I派一六三「ケイ・アール・エー・ロビンズ」
父「ダブリュー・エー・ロビンズ」

英國「ハンプ」州「ボートマスコンヤム・ボートソンクレセント」七九

QUESTIONS TO BE ABOUT THE FOLLOWING POINTS ARE
USUALLY ASKED BY THE DELEGATE

Name of Camp 函館俘虜收容所

Address of letters to prisoners 函館市台町 函館俘虜收容所

When opened 昭和十八年十月一日

Where Situated 函館

Capacity 200

Effectives 150 Officers 1 Others 149

Nationality: Officers 米 1名

Others 米 3名 英 146名

Where From 爪哇 昭南 比島

Age: Maximum 43 Minimum 19 Average 28

Total area of Camp 英 1065 William Munro 英 1030 Edgar Harrison 816.5坪

Enclosure 板塀

Area Prisoner's Building 277.5坪

Type of Building 木造平屋

Building materials 木材

Building former use 新築

Light 電燈 74ヶ Heating 石炭暖爐, 医務室、各室
收容棟、各廊下 (5班 各2)

How many rooms 14 How big (Cubage) 248 立升 8ヶ旧 121立升 14 将校室
218 . . . 2ヶ新 252 . . . 1ヶ 休室

How many men per room 248 立升 } 各 12名
218 . . . }
187 . . . } 121 立升 2名
252 立升 4名

Beddings 藁布團 1枚 毛布 6枚 敷布 1枚 蚊帳

枕 1ヶ 卓子 椅子 吹殻入 掃除具 一式

Places for washing 所内 2ヶ

~~How many taps~~

Wash-house 2ヶ

Bath & shower ~~3ヶ~~ 1ヶ 收容力 10名

How often available 毎日

How many latrines of what kind 2ヶ所 (新築予定 1ヶ) 和式

How many seats 和式 8ヶ (新築予定 4ヶ)

Drainage 良 Disinfection 薬物消毒 (石灰、ルゾール)

Drinking water 井戸

~~Ice Box~~ ~~refrigerator~~

How many Cooks 5名 Professional Cook 3名 有り

現品ヲ支給シ停廢ノ嗜好ニ
適シタルモノヲ調理セシム

No. many Cauldrons 34

Bakery 近ノ新設, 予定

Amount of food if possible in Gramme per head per day:-

Bread 週1回 (280瓦) Fish 120瓦

Meat 10瓦 Other Cereals 170瓦

Eggs 1個 (患病ノミ) Milk 1合 (患病ノミ)

Fat 5瓦 Margarine ✓

Butter ✓ Cheese ✓

Vegetables 400瓦 Potatoes 300瓦

Fruits ✓ Sugar 15瓦

Sweets ✓ Spices 3瓦

Salt 15瓦 Tea 15瓦

Coffee ✓ Tobacco 3本

Supplements ✓ Flour 20瓦

Tins ✓ Rice 530瓦 (雜穀 170瓦7加21)

Calories 3,400 加1

Weight: Average on arrival 59.4 磅 Now 61.6 磅

Vegetable Garden 約 400 坪

Poultry and other Stock-raising 豚 2 兎 18

Clothes Brought 夏服上下. 夏襦袢袴下. 帽子等

Clothes supplied 外套. 雨外套. 冬衣袴. 夏衣袴. 襦袢. 袴下.

作業服. 靴下

Footgear 編上靴. 作業靴.

Health 良好

Sick: Number 6 Diagnosis 喘息. 貧血. 火傷. 慢性氣管支炎

Dead since opening of camp: Number 2名

Diagnosis 營養失調症 (帶患)

Doctors: Army 1 Medical Orderlies 2

下士 2 (英1. 米1)

Prisoner 1 (米) Medical orderlies 兵 4 (英2. 米2)

Dentist 1 (米) (停務)

Examination and Visits 毎日

Infirmary 休養室 1 有り Hospital _____

Exercise: Sports. Walk. Game.

Out door 休日 (バレーボール、散歩) 海水浴、現在毎日実施シアリ。

In-door 平常 (ピョーポン、チェス、チェッカー、トミ)、プレイブカード)

Books 350冊 各個人許可、救恤品ヲ貸與

Newspapers _____

Gramophone 3台

Radio 1台

Cult 新教、舊教 毎日曜日實施

Canteen articles for sale 設置シアリ (煙草菓子、調味料、日用品等)

Financial situation 將校ハ俸給ヲ支給、他人勤務ニ對シ報酬ヲ受ク。

Deposits 無シ

How can the prisoners dispose of their money? 販賣物品、購入及

市井品、購入

Any destitutes, needing financial help? 困難ナル者ヲ認メス

Any allowance from protective power? 無シ

Kind of work コークス製造、機械作業

Work-voluntary _____

Optional _____

Compulsory ◎ _____

Rest days how often? 毎日曜日 (従来月3回、休3日、毎日曜日=変更又、但三階務時間より一日50分増加ス)

Pay for work 月三回=支給 (准尉30銭、下士官17~22銭、兵11~16銭)

Work-shop for handicraftsmen and repairs 縫製工場1所

毎日修理セシメアリ

Correspondence: Outgoing 月一回 1416通

Incoming 4158 封筒

Parcels 無し

18年11月糧食品、19年1月糧食品、2月被服、4月糧食品、衛生材料、明品、娯楽品

Red Cross Relief 6月薬品、7月薬品

Visits in camp 無し Outside 有り

Morning Call 05.40 Putting out lights 21.00 (特校は22.00)

Discipline 概不良好 Punishments 就労状態、特に不良者1名列

Fugitives 無し

- Y.M.C.A Relief
- 18年10月 運動用具、ゲーム類
 - 、 11月 書籍
 - 、 12月 蓄音器、レコード、トランプ
 - 19年 5月 ゲーム類
 - 、 運動用具
 - 、 トランプ
 - 、 楽器類

Do not Remove

Reference page 9

9



居普通合第七五六號

昭和十九年九月二十九日

外務省在敵國居留民關係事務室
鈴木公使

俘虜情報局長官 殿

在本邦赤十字國際委員會代表ノ大阪俘虜收容所
視察報告ニ關スル件

在本邦赤十字國際委員會代表ノ大阪俘虜收容所附屬病院視察ニ關
スル在壽府同委員會宛報告電報假譯文御參考迄ニ別添送付ス
本信送付先 陸軍次官、海軍次官、俘虜情報局長官

名向...
同...
一...
一...
一...



外務省

別紙添附



赤十字國際委員會宛同會駐日代表發電報假譯文

第一三六五號

「H・O・アングスト」ハ大阪俘虜收容所附屬ノ神戸俘虜病院ヲ八月十八日ニ視察セリ一九四四年七月十日開設郵便宛名大阪市大阪俘虜收容所收容能力二百名病院長陸軍々醫大橋中尉患者數左ノ通

	士官	下士	兵卒	非戦闘員	計
米人	一	一三	一六	一五	四五
英人	〇	九	一六	一	二六
濠洲人	〇	三	一二	〇	一五
和蘭人	〇	一	一四	〇	一五
總計					一〇一

病院ノ職員ハ英人十一名米人十名和蘭人四名濠洲人三名計二十八名
内士官八名下士十名兵卒十名

姓名ハ俘虜情報局ニ通達濟本隊ハ香港昭南馬來比島ナリ閑靜ニシテ

外務省

赤十字國際委員會宛同會駐日代表發電報假譯文

第一三六五號

「且・〇アングスト」ハ大阪俘虜收容所附屬ノ神戸俘虜病院ヲ八月十八日ニ視察セリ一九四四年七月十日開設郵便宛名大阪市大阪俘虜收容所收容能力二百名病院長陸軍々醫大橋中尉患者數左ノ通

	士官	下士	兵卒	非戰鬥員	計
米人	一	一三	一六	一五	四五
英人	〇	九	一六	一	二六
濠洲人	〇	三	一二	〇	一五
和蘭人	〇	一	一四	〇	一五
總計					一〇一

病院ノ職員ハ英人十一名米人十名和蘭人四名濠洲人三名計二十八名
内士官八名下士十名兵卒十名

姓名ハ俘虜情報局ニ通達濟本隊ハ香港昭南馬來比島ナリ閑靜ニシテ

外務省

日當り良キ山腹ニアリ南向眺望佳ナリ元「ミツシヨンスクール」ノ
 寄宿舍ニシテ洋風木造建築七棟ヨリ成ル一部分ハ二階建瓦葺ノ屋根
 電燈、通風、排水、給水ハ充分ナリ空氣容積九立方「メートル」防
 火防空設備アリ寢具ハ木ノ床ノ上ニ特製ノ疊ヲ敷ク、五枚ノ毛布ト
 「バジャマ」ノ備付アリ通譯者利用シ得ラル衛生設備充分沸騰及「
 クレソール」石鹼ニヨリ消毒ス食事一日三回量質共ニ同所監督ノモ
 ノト同等一人當り一日ノ食糧單位瓦「パン」二八〇、七、米一四〇、
 大麥一三〇、豆六〇、「コーリヤン」六〇、肉一〇、魚五〇、「ハタ
 ー」一〇、野菜四〇〇、馬鈴薯一四、果物二〇、砂糖一〇、鹽二〇、
 綠茶三、紅茶五、「カレ」粉、味噌、豆腐、醬油、大豆乳ノ如キ
 副食物三〇〇〇「カロリー」、卵、牛乳、脂肪、「マーガリン」、
 「チーズ」、菓子、珈琲、罐詰食糧品等ナン炊事所ノ設備ハ充分ノ
 如クナルモ冷蔵庫ナシ日本人俘虜ノ熟練料理人六名アリ、醫局部員
 士官一人下士三人兵卒四人内科外科齒科ノ設備完全醫藥在庫品豐富

日當り良キ山腹ニアリ南向眺望佳ナリ元「ミツシヨンスクール」ノ
 寄宿舎ニシテ洋風木造建築七棟ヨリ成ル一部分ハ二階建瓦葺ノ屋根
 電燈、通風、排水、給水ハ充分ナリ空氣容積九立方「メートル」防
 火防空設備アリ寢具ハ木ノ床ノ上ニ特製ノ疊ヲ敷ク、五枚ノ毛布ト
 「バジャマ」ノ備付アリ通譯者利用シ得ラル衛生設備充分沸騰及「
 クレゾール」石鹼ニヨリ消毒ス食事一日三回量質共ニ同所監督ノモ
 ノト同等一人當り一日ノ食糧單位瓦「パン」二八〇、七、米一四〇、
 大麥一三〇、豆六〇、「コーリヤン」六〇、肉一〇、魚五〇、「パタ
 ー」一〇、野菜四〇〇、馬鈴薯一四、果物二〇、砂糖一〇、鹽二〇、
 綠茶三、紅茶五、「カレ」粉、味噌、豆腐、醬油、大豆乳ノ如キ
 副食物三〇〇〇「カロリー」、卵、牛乳、脂肪、「マーガリン」、
 「チーズ」、菓子、珈琲、罐詰食糧品等ナシ炊事所ノ設備ハ充分ノ
 如クナルモ冷蔵庫ナシ日本人俘虜ノ熟練料理人六名アリ、醫局部員
 士官一人下士三人兵卒四人内科外科齒科ノ設備完全醫藥在庫品豊富

日當リ良キ山腹ニアリ南向眺望佳ナリ元「ミツシヨンスクール」ノ
 寄宿舎ニシテ洋風木造建築七棟ヨリ成ル一部分ハ二階建瓦葺ノ屋根
 電燈、通風、排水、給水ハ充分ナリ空氣容積九立方「メートル」防
 火防空設備アリ寢具ハ木ノ床ノ上ニ特製ノ疊ヲ敷ク、五枚ノ毛布ト
 「バジヤマ」ノ備付アリ通譯者利用シ得ラル衛生設備充分沸騰及「
 クレソール」石鹼ニヨリ消毒ス食事一日三回量質共ニ同所監督ノモ
 ノト同等一人當リ一日ノ食糧（單位瓦）「パン」二八〇、七、米一
 四〇、大麥一三〇、豆六〇、「コーリヤン」六〇、肉一〇、魚五〇、
 「バター」一〇、野菜四〇〇、馬鈴薯一四、果物二〇、砂糖一〇、
 鹽二〇、綠茶三、紅茶五、「カレー」粉、味噌、豆腐、醬油、大豆
 乳ノ如キ副食物三〇〇〇「カロリー」、卵、牛乳、脂肪、「マーガ
 リン」、「チーズ」、菓子、珈琲、罐詰食糧品等ナシ炊事所ノ設備
 ハ充分ノ如クナルモ冷蔵庫ナシ仔虜ノ熟練料理人六名アリ、醫局部
 員士官一人下士三人兵卒四人内科外科齒科ノ設備完全醫藥在庫品豊富

リノ煙草配給士官二百本准下士^{士官}百八十本下士^{士官}百本兵卒七十本尙酒保
ニ於テ餘分ニ購入シ得宗教儀式基督教青年會館ニ於テ催サル、寄贈
圖書「カード」アリ新聞ナシ他ノ收容所ヨリ來レル管絃樂團音樂會
ヲ開催ス發信ハ一ケ年士官准士官ハ五通下士四通兵卒三通ノ手紙又
ハ端書ノ發送ヲ許サレ字數ハ自國語ニテ手紙ノ場合七百五十語端書
三百語ナリ俘虜ハ帝亞丸ニテ到着セル米國赤十字食糧小包一個宛ヲ
受領セリ帝亞丸ニテ米國赤十字ヨリ多量ノ賣藥内科外科用ノ供給品
來ル法王廳ヨリ送金アリ郵便物到着十ヶ月ヲ要ス郵便物ヲ受領セザ
ル俘虜ノ名簿作製中病院長ハ法律行爲ノ傳達ニ關シ苦情ヲ有セス俘
虜ハ階級ヲ示ス徽章ヲ付ケ居レリ、病院規則ハ英語ニテ傳達セラ
ル收容所長村田大佐ハ病院ノ位置最適氣候溫和風ヲ遮蔽シ居リ又日當
リ充分ナリト確言セリ俘虜醫局部員ニハ有能ナル専門家ヲ精選セリ
設備現代式ニシテ日本ニ於ケル第一流病院ニ劣ルコトナシ現病院長
ハ大學教授ニシテ必要ノ場合大學病院ニテ特別ノ診察ヲ許可シ居レ

リ病院長ハ俘虜醫ノ治療ニ對シテ涉セス又患者ノ治療ニハ人道國際的正義ヲ旨トスルコトヲ備言セリ收容所長立會ニテ俘虜代表タル「O・D・R・ベージ」海軍少佐（英國海軍）「バーレー」海軍大尉（米國海軍）「S・スミス」海軍大尉（米海軍齒科治療隊）「ジヨニー」海軍大尉（藥劑官團印陸軍司令分附下士）「T・M・ゴーマン」（英海軍醫察官病室指揮官）「トーマス・マクレデー」副官（英海軍）「T・ケラー」（英海軍）ト會見セリ、「ベージ」英海軍少佐ハ×光線齒科治療設備主トシテ米國赤十字（帝亞丸ニヨルモノ）ヨリ送付ノ充分ナル醫藥ヲ含メテ設備完全ナル現在ノ病院ヲ開設セル日本陸軍ノ努力ニ感謝ノ意ヲ表セリ食糧ガ主要ナル話題ナリキ、帝亞丸ニヨリテ米國赤十字ノ食糧小包ヲ受領セリ將來斯ル食糧小包規則正シク受領スルヲ待バ食糧ノ供給不足スルコトナシ然レトモ米國赤十字食糧小包到着前ハ食糧ノ供給僅少ナリキ、病人多キコトヲ豫想シ受領セル食糧小包ノ中ニハ標準型ト病人型ノ小包アル處標準型ノ

小包ハ類似蛋白質ヲ多ク含ム如ク思考セラレ病人ハコノ種ノ小包ヲ
欲シ居レリ齒科ニ關スル供給品藥物貯藏品ハ充分ナリ鹽化「カルシ
ウム」ヲ使用シ得治療親切ナレハ何等苦情ナシ「バーレー」大尉ハ
同病院カ二人ノ患者ノ治療ニ非常ニ役立ちシヲ以テ満足ト感謝ノ意
ヲ表セリ醫師ノ治療法ハ申分ナシ俘虜トナリテヨリ見タル最良ノ病
院ナリト云ヘリ又「スミス」大尉モ苦情ヲ有セス極メテ満足ニシテ
效果的ナル病院ヲ創設スルニ當リテ所長ハ大ナル努力ヲ獻ケタリト
誠意ヲ以テ云フコトヲ得ベク如斯設備最モ完全最適ノ位置ニ在ル病
院ハ俘虜トナリテ以來初メテ見タリト述ヘタリ齒ノ治療設備ハ頗ル
良ク應急及復舊處置ヲ爲シ得俘虜病院ノ職員ハ上靴靴下股引及「シ
ヤツ」ヲ使用シ得履物ヲ所有セサル患者ハ良質ノ靴下ヲ特ニ冬季用
トシテ希望セリ俘虜ハ外科治療設備ニ努力セル所長及大阪俘虜收容
所附ノ野須軍醫ニ對シ感謝シ居レリ要スルニ病院ハ極メテ適當ニ管
理セラレ又最モ迅速且有益ナル救恤品ノ交付及規則正シキ食糧小包
ノ供給行ハレ居レリトノ印象ヲ深ク與ヘタリ

譯文



瑞西國壽府赤十字國際委員會駐日代表部

參照五三七號

一 神戸市修養病院視察ニ関スル件
 謹啓陳者、AUGUST代表ニ依リ最近神戸市修養病院視察ニ関スル件、貴局係官殿ト面談申上美節
 病院ヲ視察仕リ、貴局係官殿ニ對シ感謝ノ意ヲ表明仕矣
 察報告書日厚、茲許同封、申上候
 本代表部ハ此ノ機會ニ、前記病院視察ヲ許可被
 成下美、軍中各局ニ對シ感謝ノ意ヲ表明仕矣
 在ニ關聯シ、日貴局係官殿ト面談申上美節
 貴局ニ於テハ、貴局ノ市都合宜ニキ様視察日定表、市作
 製、ノ市、ニテ將來ニ於ケル修養院收容所視察ニ関ス
 テハ、本代表部ヨリ公式申請書ヲ提出申上ル仕矣
 之、貴局ニ於テハ、見ナル旨、様承仕矣
 就テハ、本代表部ハ、貴局ノ市協力ニ對シ、専任心
 感謝ノ意ヲ表明仕矣、而シテ、本代表部代表ニ對シ

昭和 年 月 日

10

譯文



參照才五三七號

一 神戸市停屍病院視察ニ関スル件

謹啓陳者 上レ ANGST 代表ニ依リ 最近 神戸市停屍

病院ヲ視察仕リ 壽府子母會具會宛送 附任 又電報視

察報告書日具 茲許同封 而送 附申 上候

本代表部ハ此ノ機會ニ 則テ 病院視察ヲ 而許可被

成下 又軍中當局ニ 對シ 感謝ノ 意ヲ 表明仕 矣

右ニ 關聯シ 且日 貴局係官 殿ト 而面談 申 上 矣 節

貴局ニ 於テハ 貴局ノ 市都合 宜キ 様 視察 日 宜 表 示 作

製衣ノ 市 宜 宜ニ 得 末ニ 於ケル 停屍 院 收容 所 視察 關シ

テハ 本代表部ヨリ 公式 申請 書ヲ 提出 申 上ル 由 要

之 重キ 市 宜 見 ナル 旨 採 承 仕 矣

就テハ 本代表部ハ 有ニ 對シ 貴局ノ 市 協力ニ 對シ 申 上 心

感謝ノ 意ヲ 表明 仕 矣 而シテ 本代表部 代表ニ 對シ

感謝ノ 意ヲ 表明 仕 矣 而シテ 本代表部 代表ニ 對シ

感謝ノ 意ヲ 表明 仕 矣 而シテ 本代表部 代表ニ 對シ

感謝ノ 意ヲ 表明 仕 矣 而シテ 本代表部 代表ニ 對シ

感謝ノ 意ヲ 表明 仕 矣 而シテ 本代表部 代表ニ 對シ



1.

昭和 年 月 日



瑞西國壽府赤十字國際委員會駐日代表部

將來偽虜收容所視察許可書
知ノ種待望仕居矣

昭和十九年九月二日

赤十字國際委員會

駐日代表部

敬具

偽虜情報局殿

通告考慮ニ了

假譯



俘虜情報局

赤十字
九月十九日

九月十九日
完了口改

九月十九日

通番號	種	類	發信局名	發信番號	語數	日發行	時受付	時刻	經由線名	受信時刻	發信員
	N L T								OSAGVE		
發信番號	1365										
赤十字國際委員會 宛											
赤十字國際委員會駐日代表部發											
本文「大阪俘虜收容所附屬」 八月十八日二H.C.アレグスト代視察ス 七月十日南院郵便宛先(大阪俘虜收容所)入院可能人 員二百名 院長(陸軍軍医)大橋中尉 患者八十 特校 下士官 兵 非戦闘員 計											
國籍	米	一名	十三名	十六名	十五名	四十五名					
英	〇	九	十六	一	二十六						
濠	〇	三	十二	〇	十五						
蘭	〇	一	十四	〇	十五						

俘虜情報局

總計 百一名 (病院職員 國籍別 ニシテ 英人 十一名
 米 十名 蘭 四名 豪 三名 計 十八名 内 将校 十名 下士官
 十名 兵 十名 全氏名 俘虜情報局宛 通報ス之 比 龍 香
 港 昭南 馬來 比 島 二 在リ 日 常 好キ 五 一 中 復
 位シ 南向キ 眺 良 地 元 三 ミ ツ レ コ ン ス ク ー ル 一 寄 宿 舎 三 三
 洋 風 木 造 建 築 七 棟 ヲ リ ナリ 一 部 ハ 二 階 建 瓦 葺キ
 電 光 通 風 排 水 給 水 整 備 空 間 一 人 當 リ 九 立 米
 防 火 防 空 施 設 アリ 寢 台 ハ 特 別 製 製 疊 ニ シテ 板 床
 土 二 在リ 毛 布 五 枚 ハ ヲ マ マ アリ 通 訳 アリ 衛 生 設
 備 充 分 消 毒 ハ 熱 湯 及 ク レゾール 石 鹼 二 依リ 一 日 三 回
 一 合 事 ハ 量 及 質 下 於 テ 所 内 守 衛 ト 變 ナキ 由 一 日
 一 人 當 リ 一 合 糧 ハ クラム エ レ テ パン 二 百 八 十 七 米 百 四 十 斤
 大 麥 百 三 十 豆 類 六 十 コーリアン 六 十 肉 十 魚 肉 五 十
 バター 十 野菜 四 百 ジャガイモ 十 四 果 実 二 十 砂 糖 十

坊 所

俘虜情報局

名	院長	依	八重村	傳染病	流行病	无	肺病者
名	足部病	十一名	負傷	三名	其他雜	十一名	計百一
部	病五	全般衰弱	二十五名	膀胱病	四名	皮膚病	四
患	者八	肺結核	十四名	脚氣	十九名	神經病	五名
ア	ル	資材ハ	大部分	帝要丸	便着	米	國毒十字社
手	術室	ハ	明ル	之	良好	出科部	藥劑豐富
ハ	顯微鏡	アリ	レントゲン	室	ハ	必要	ケル
治	療器	完全	ノ	模	様	藥劑	充分
將	校	一名	下士官	三名	兵	四名	ヨリ
台	所	道具	充分	ノ	模	様	併
予	有	スル	俘虜	料理人	六名	ニ	ヨル
日	本	人	一	病	院	職	員
國	外	出	科	室	ニ	實	驗
味	噌	豆腐	醬油	大豆	乳	アリ	カ
牛	乳	脂肪	マーガリン	チーズ	菓子	コーヒ	ー
台	所	道	具	充分	ノ	模	様
食	塩	二十	綠茶	三	紅茶	五	追
加	食	糧	ト	シ	テ	カ	レ
粉							

俘虜情報局

一 隔離シアリ 天然痘予防接種及コレラ予防注射
 内地到着と同時に実施ス之 内地到着當時ノ平均体
 重 平均五十四・九十七キロ、一九四四年八月十七日ニ於テハ五十
 五・〇一キロ、死亡者二名 内漢名ハ肺病、米一名ハ全般
 衰弱ニ依ルニ於テ衣類十分ト院長至帳ス 俘虜等身
 廻物制服所持ス 洗濯ノ設備アリ 石鹸支給サル
 俘虜ノ資金集メアリテ之ニ對シ受領証交付ス 將
 校ハ五十四、下士官ハ三十四、兵ハ三十四所持スルコトヲ
 得 將校ハ同階級陸軍將校ノ同額ノ俸給ヲ
 受ク 准士官ハ二十五錢、下士官ハ十五錢、兵ハ十錢一日
 之付支給セラル 收入ハ所内酒保ニ於テハ買物ノ消費
 セラル 困窮俘虜ナシ 保護團ヨリ援助ヲ受ケル者
 凡十シ 將校ノ現貯蓄高 四十八百八十四十二錢、起床
 五時三十分、消燈午後九時、点呼一日二回、一月一人

捕虜情報局

俘虜情報局

當リノ巻煙草配給量ハ將校二百本 准士官八百八十本
 下士官八百本 兵ハ七十本 追加量ハ酒保ニ於テ購入
 シ得ル 宗教行事アリテ YMCAヨリノ寄贈ノ書籍
 及カードアリ 新聞無シ 他ノ收容所ニ寄贈ノ書籍
 シテ合奏ス 一年ヲ通レテ許可ニ依ル白國語ヲ以テノ発
 信數ハ將校及准士官ハ千枚ノ場合ハ七百五十語(語ト
 アルハ字ナラン) 葉書ノ場合ハ三百語以内ノモノヲ五通
 下士官ハ四通 兵ハ三通 帝要丸着ニテ米田赤十字社
 ノ食糧カ包一人當リ一個受領 尚同便ニテ相書田量ノ米
 田赤十字社祭ノ藥劑 外科科用ノ器材受領ス
 法王廳ヨリ郵便ニ依リ送金 俘虜入手迄十月ヲ要ス
 郵便物ヲ受領 未ダ受領シテアルナル俘虜ノ代名製
 作中 院長ヨリノ苦情ナシ 合法行動傳達ノ便宜
 アリ 俘虜階級章着用 病院規則英文ヲ以テ

俘虜情報局

當リノ巻煙草配給量ハ將校二百本 准士官八百八十本
 下士官八百本 兵七十本 追加量ハ酒保ニ於テ購入
 シ得ル 宗教行事アリテ YMCAヨリノ寄贈ノ書籍
 及カードアリ 新聞無シ 他ノ收容所ニ寄贈ノ書籍
 シテ合奏ス 一年ヲ通レテ許可ニ依ル白國語ヲ以テノ発
 信數ハ將校及准士官ハ手紙一場合ハ七百五十語(語ト
 アルハ字ナラン) 葉書一場合ハ三百語以内ノモノヲ五通
 下士官ハ四通 兵ハ三通 重要者着ニテ米田赤十字社
 ノ食糧カ包一人當リ一個受領 尚同便ニテ 相當田量ノ米
 田赤十字社祭ノ藥劑 外科用ノ器材受領ス
 法王廳ヨリ郵便ニ依ル送金 俘虜入手迄十月ヲ要ス
 郵便物ヲ乘機未ダ受領レテサカレ 俘虜ノ氏名製
 作中 院長ヨリノ苦情ナレ 合法行動傳達ノ便宜
 アリ。俘虜階級章着用 病院規則英文ヲ以テ

俘虜情報局

傳達サル、病院ノ位置ハ最モ理想的ノ氣候温暖風除
 ケニシテ日光充分、傷虜職員ハ慎重ニ選擇サレテ
 勅率能力アル専門家を以テ編成シ、所サレシ設備ハ現代
 的ニシテ日本内地ニ在ル一流ノ病院ニ劣ラストシテ帳
 現院長ハ大孝教授、必要ニ応ジテハ大文字ノ診療所
 之於テ特別診断ヲ許可ス、所長ハ傷虜衛生ニ依ル加
 療手當ニ對シ干涉セズ、患者ノ加療手當ハ人道主
 義國際ニ義ニ基イテ爲スアリト断言ス、所長ハ
 面前ニ於テ俘虜代弁人、ハリー米
 海軍大尉、トマス牙科醫科所長、ジョーニー大
 尉、英警察官、T.M.ゴーマル曹長、英海軍看護長
トマスマククリ、デーリー、英海軍、ドケレハート面談ス、日本
 軍ノ盡力ニ依リテ完備セル病院ノ設立ヲ見之、
 ハレントヤシ室、牙科部スアリ、其ノ努力ニ對シ

7.
 10. 11. 英海軍少佐に感謝ノ意ヲ表シアリシ藥劑充分(主ニ米國赤十字社藥劑) 帝聖丸着) 食糧カ多キル尙題 帝聖丸便ニテ 米國赤十字社及在食糧ヲ包受領ス 今後トモ 斯カル食糧ヲ包入 出未得シバ食糧ノ心配無シ 然シ米國赤十字社藥劑ノ食糧ヲ包到着前ニ於テハ 食物供給量大ナラス 此ノ状態ハ病者多カリシ爲ナラシ 受領セル食糧ハ標準モノト 病弱者用一モノアリ 標準モノニ 類似蛋白質質一層多量含有ナル故 患者ハ標準モノヲ好クアリシ 帝聖丸少佐ハ言明シテ 齒科器材及劑ヲ持満足 手當好ナル付テ 体内解毒化カルニユーム使 用ニテ 餘病發生ノ 憂ナシト ハリクニ 大尉ハ左ノ如ク表明ス 立派ナ病院ノ 用院ヲ見 醫師及患病者後立ナルコトニ 對シ 満足及感謝ノ意

俘虜情報局

可表し待遇ハ申分ナシ 俘虜ノ身分トナリテ
 立派ナルモノヲ始メテ見受ケルト スミス 大尉ハ
 何ソノ苦情モ無シ 所長ニハ現病院ノ設立ニ當リ
 大イニ努力カレタルコトヲ認メ 病院モ効率的
 立派ナル点 完備セル点 位置ノ最モ良キ点ハ
 獲以來ハレメテ自覚ル 歯科ニ付テハ 及義兵出
 再手入ノ点ニ設備良好ナリト 俘虜タル病院
 職員ハスリッパ 靴下 スボレ シヤフヲ 靴
 患者ハ復物ヲ有セズ 良質スリッパヲ 冬期
 用トシテ 望ミオリ 所長ニ對シ感謝シ
 オリ 大政俘虜收容所ニ屬シタル陸軍軍外科
 系野須 加 外科器具取揃ニ對シ 勞力ヲ採ラレ
 力トシテ 同心ヲ有シオラシタルニ對シ 感謝心オリ
 病院ハ有能ナル職員ヲ以テ 運営シカレ 如クノ印象

MAX PESTALOZZI

Assistant Delegate
International Red Cross Committee



OFFICE: 254 YAMASHITA-CHO, NAKA-KU
YOKOHAMA
TELEPHONE HONKYOKU (2) 1437-9-9
TELEGRAMS: RUSSELPHUS YOKOHAMA

HCA:ES

K.T. 1365

REF. No. 537

NOTE TO HURYOJOHOKYOKU

VISIT TO KOBE PRISONERS OF WAR HOSPITAL:

The Japan Delegation of the I.R.C.C. presents its compliments to the Huryojohokyoku and has the honour to append copy of a telegraphic report to the I.R.C.C. in Geneva established by Mr. H.C. Angst concerning his recent visit to the Kobe Prisoners of War Hospital.

The Japan Delegation of the I.R.C.C. wishes to avail itself of this opportunity to thank the Japanese Army Authorities for having kindly authorized this visit.

In this connection the Japan Delegation of the I.R.C.C. begs to refer to a recent interview during which an official of the Huryojohokyoku expressed the opinion that it would henceforth not be necessary for this Delegation to file official applications for future visits to Prisoners of War Camps, insofar as the Huryojohokyoku would work out a schedule for future visits of its own accord.

INTERNATIONAL RED CROSS COMMITTEE
JAPAN DELEGATION

- 2 -

The Japan Delegation of the I.R.C.C. wishes to manifest its sincere appreciation of the Huryojohokyoku's cooperation in this matter and is looking forward to advice, at the Huryojohokyoku's early convenience, of such future visits to POW Camps by representatives of this Delegation as it may have seen fit to authorize.

TOKYO, September 2, 1944

c.c. of this letter with report
sent to Japan Red Cross Society

c.c. of report also sent to Gaimusho



INTERNATIONAL RED CROSS COMMITTEE
GENEVA, SWITZERLAND

DELEGATION FOR JAPAN

NLT INTERCROIXROUGE GENEVE

1365 HCANGST VISITED POWHOSPITAL KOBE BELONGING
OSAKAPOWCAMP AUGUST EIGHTEENTH OPENED JULY TENTH
ONENINEFOURFOUR MAILADDRESS OSAKAPOWCAMP OSAKA CAPACITY
TWOHUNDRED HOSPITALCOMMANDER ARMY SURGEON FIRSTLIEUT
CHASHI PATIENTS AMERICAN OFFICERS ONE NCO THIRTEEN
PRIVATES SIXTEEN NONCOMBATANTS FIFTEEN TOTAL FORTYFIVE
BRITISH ZERO NINE SIXTEEN ONE TOTAL TWENTYSIX
AUSTRALIAN ZERO THREE TWELVE ZERO TOTAL FIFTEEN DUTCH
ZERO ONE FOURTEEN ZERO TOTAL FIFTEEN GRANDTOTAL
ONEZEROONE HOSPITALSTAFF BRITISH ELEVEN AMERICANS TEN
DUTCH FOUR AUSTRALIANS THREE TOTAL TWENTYEIGHT WHEREOF
EIGHT OFFICERS TEN NCO TEN PRIVATES ALL NAMES COM-
MUNICATED HURYOJHOKYOKU ORIGIN HONGKONG SHONAN MALAYA
PHILIPPINES QUIET SUNNY HILLSIDE LOCATION SOUTHERN
EXPOSURE FINE VIEW FORMER MISSIONSCHOOL DORMITORY
SEVEN FOREIGNSTYLE WOODENSTRUCTURES PARTLY TWOSTORIED
CLAYTILEROOFS ELECTRICLIGHT VENTILATION DRAINAGE
WATERSUPPLY ADEQUATE AIRCUBAGE NINE CUBICMETERS
PERCAPITA FIREPREVENTION AIRRAID PRECAUTION MEASURES
TAKEN STOP BEDDING SPECIALLYMADE STRAWMATS ON WOODENFLOOR
FIVE BLANKETS PYJAMAS INTERPRETER AVAILABLE SANITARY
FACILITIES ADEQUATE DISINFECTION BY BOILING AND CRESOLSOAP
THREE DAILY MEALS SAID CORRESPONDING TO CAMPGUARDS
~~ASREGARDS QUANTITY QUALITY DAILY PERCAPITA RATIONS GRAMS~~
BREAD TWOEIGHTZEROPPOINTSEVEN RICE ONEFOURZERO BARLEY
ONTHREEZERO BEANS SIXTY KAOLIANG SIXTY MEAT TEN FISH
FIFTY BUTTER TEN VEGETABLES FOURHUNDRED POTATOES FOURTEEN
FRUIT TWENTY SUGAR TEN SALT TWENTY GREENTEA THREE

NLT INTERCROIXROUGE GENEVE

1365 HCANGST VISITED POWHOSPITAL KOBE BELONGING
OSAKAPOWCAMP AUGUST EIGHTEENTH OPENED JULY TENTH
ONENINEFOURFOUR MAILADDRESS OSAKAPOWCAMP OSAKA CAPACITY
TWOHUNDRED HOSPITALCOMMANDER ARMY SURGEON FIRSTLIEUT
CHASHI PATIENTS AMERICAN OFFICERS ONE NCO THIRTEEN
PRIVATES SIXTEEN NONCOMBATANTS FIFTEEN TOTAL FORTYFIVE
BRITISH ZERO NINE SIXTEEN ONE TOTAL TWENTYSIX
AUSTRALIAN ZERO THREE TWELVE ZERO TOTAL FIFTEEN DUTCH
ZERO ONE FOURTEEN ZERO TOTAL FIFTEEN GRANDTOTAL
ONEZEROONE HOSPITALSTAFF BRITISH ELEVEN AMERICANS TEN
DUTCH FOUR AUSTRALIANS THREE TOTAL TWENTYEIGHT WHEREOF
EIGHT OFFICERS TEN NCO TEN PRIVATES ALL NAMES COM-
MUNICATED HURYOJONOKYOKU ORIGIN HONGKONG SHONAN MALAYA
PHILIPPINES QUIET SUNNY HILLSIDE LOCATION SOUTHERN
EXPOSURE FINE VIEW FORMER MISSIONSCHOOL DORMITORY
SEVEN FOREIGNSTYLE WOODENSTRUCTURES PARTLY TWOSTORIED
CLAYTILEROOFS ELECTRICLIGHT VENTILATION DRAINAGE
WATERSUPPLY ADEQUATE AIRCUBAGE NINE CUBICMETERS
PERCAPITA FIREPREVENTION AIRRAID PRECAUTION MEASURES
TAKEN STOP BEDDING SPECIALLYMADE STRAWMATS ON WOODENFLOOR
FIVE BLANKETS PYJAMAS INTERPRETER AVAILABLE SANITARY
FACILITIES ADEQUATE DISINFECTION BY BOILING AND CRESOLSOAP
THREE DAILY MEALS SAID CORRESPONDING TO CAMPGUARDS
~~ASREGARDS QUANTITY QUALITY DAILY PERCAPITA RATIONS GRAMS~~
BREAD TWOEIGHTZEROPPOINTSEVEN RICE ONEFOURZERO BARLEY
ONTHREEZERO BEANS SIXTY KAOLIANG SIXTY MEAT TEN FISH
FIFTY BUTTER TEN VEGETABLES FOURHUNDRED POTATOES FOURTEEN
FRUIT TWENTY SUGAR TEN SALT TWENTY GREENTEA THREE

- 2 -

BLACKTEA FIVE (SUPPLEMENTS SUCHAS CURRYPOWDER MISO
 TOFU SHOYU SOYABEANMILK THREE THOUSAND CALORIES NEITHER
 EGGS MILK FAT MARGARINE CHEESE SWEETS COFFEE NOR
 CANNEDFOOD KITCHENEQUIPMENT SEEMS ADEQUATE BUT NO ICEBOX
 SIX EXPERIENCED POWCOOKS JAPANESE MEDICALSTAFF ONEOFFICER
 THREE NCO FOUR PRIVATES MEDICAL SURGICAL DENTAL EQUIPMENT
 SAID COMPLETE 'MEDICINE STOCK' SAID SUFFICIENT LABORATORY
 WITH MICROSCOPE XRAYROOM WITH REQUISITE EQUIPMENT
 OPERATINGROOM WELL LIGHTED DENTAL OFFICE WELL STOCKED
 PHARMACY BRACKET MOSTLY AMCROSS SUPPLIES EXTETAMARU
 UNBRACKET SICKLIST TUBERCULOSIS FOURTEEN BERIBERI NINETEEN
 NERVOUS DISORDERS FIVE CHEST DISEASES FIVE GENERAL DEBILITY
 TWENTYFIVE BLADDERAILMENT FOUR SKIN DISEASES FOUR
 FOOT TROUBLE ELEVEN INJURIES THREE MISCELLANEOUS ELEVEN
 TOTAL ONE ZERO ONE ACCORDING HOSPITAL COMMANDER NEITHER
 SERIOUS CONTAGIOUS DISEASES NOR EPIDEMICS BRACKET TB
 CASES ISOLATED UNBRACKET SMALLPOX VACCINATION CHOLERA
 INOCULATION ON ARRIVAL JAPAN AVERAGE WEIGHT ARRIVAL
 FIFTYFOUR POINT NINE SEVEN KILOS AUGUST SEVENTEENTH
 ONE NINE FOUR FOUR FIFTYFIVE POINT ZERO ONE KILOS TWO DEATHS
 WHEREOF ONE BRITISH TUBERCULOSIS ONE AMERICAN GENERAL-
 DEBILITY HOSPITAL COMMANDER ASSERTS CLOTHING SUFFICIENT
 POW POSSES PERSONAL EFFECTS UNIFORMS LAUNDRY FACILITIES
 AVAILABLE SOAP ISSUED POW FUNDS COLLECTED AGAINST
 RECEIPT OFFICERS MAY CARRY YEN FIFTY NCO THIRTY /
 PRIVATES TWENTY OFFICERS RECEIVE PAY OF CORRESPONDING
 RANKS JAPANESE ARMY WARRANT OFFICERS TWENTYFIVE SEN NCO
 FIFTEEN PRIVATES TEN PER DIEM SPENT PURCHASES CAMP CANTEN
 NEITHER DESTITUTE POW NOR PROTECTING POWER ASSISTANCE
 OFFICERS SAVINGS ACCOUNT DEPOSITS FOUR EIGHT EIGHT FOUR POINT ONE

REVEILLE FIVETHIRTY LIGHTSOUT NINE TWO DAILY ROLLCALLS
CIGARETTE ISSUES PERCAPITA MONTHLY OFFICERS TWOHUNDRED
WARRANTOFFICERS ONEEIGHTZERO NCO ONEHUNDRED PRIVATES
SEVENTY ADDITIONALLY PURCHASABLE CAMPCANTEEN RELIGIOUS SERVICES
HELD YMCA DONATED BOOKS CARDS NO NEWSPAPERS ORCHESTRA
FROM OTHER CAMPS GIVE CONCERTS OFFICERS WARRANTOFFICERS
PERMITTED FIVE NCO FOUR PRIVATES THREE LETTERS OF
SEVENFIVEZERO WORDS OR POSTCARDS OF THREEHUNDRED WORDS
IN OWN LANGUAGE YEARLY POW RECEIVED ONE AMCROSS
FOODPARCEL EXTEIAMARU CONSIDERABLE QUANTITY AMCROSS
DRUGS MEDICAL SURGICAL SUPPLIES EXTEIAMARU MONEY FROM
VATICAN MAIL REACHES POW IN TENMONTHS ESTABLISHING
LIST POW WITHOUT MAIL HOSPITALCOMMANDER WITHOUT
COMPLAINTS FACILITATES TRANSMISSION LEGALACTS POW WEAR
RANKINSIGNIA HOSPITAL REGULATIONS COMMUNICATED IN
ENGLISH FULLSTOP CHIEFCOMMANDER COLONEL MURATA ASSERTS
HOSPITAL LOCATION MOST SUITABLE CLIMATE MILD WIND-
PROTECTED ABUNDANT SUNLIGHT POW MEDICALSTAFF COMPRISES
CAREFULLY SELECTED EFFICIENT SPECIALISTS EQUIPMENT
UPTODATE NOT INFERIOR TO ANY FIRSTCLASS HOSPITAL IN
JAPAN PRESENT COMMANDER UNIVERSITY PROFESSOR PERMITTING
SPECIAL EXAMINATIONS AT UNIVERSITY CLINIC IF REQUIRED
COMMANDER NOT INTERFERING WITH POWDOCTORS TREATMENT
AFFIRMS GOVERNED BY PRINCIPLES OF HUMANITY INTERNATIONAL
JUSTICE IN TREATING PATIENTS FULLSTOP INTERVIEWED
POWREPRESENTATIVES PRESENCE CAMPCOMMAND LTCDR PAGE RN
LT BERLEY USN LT S SMITH DENTALCORPS USN LT JONIE
PHARMACIST DEI ARMY STAFFSERGEANT TM GORMAN RNPOLICE

INTERNATIONAL RED CROSS COMMITTEE

GENEVA, SWITZERLAND

DELEGATION FOR JAPAN

- 4 -

LEADING SICKBERTH ADJUTANT THOMAS MCCREADY RN
J KELLEHER RN / LTCDR PAGE APPRECIATES JAPANESE ARMY'S
EFFORTS IN OPENING PRESENT HOSPITAL WITH ADEQUATE
EQUIPMENT. INCLUDING XRAY DENTAL OUTFIT SUFFICIENT DRUGS
MAINLY FROM AMCROSS BRACKET EXTEIAMARU UNBRACKET FOOD
IS MAIN PROBLEM RECEIVED AMCROSS FOOD PARCELS EXTEIAMARU
PROVIDED SUCH FOOD PARCELS AVAILABLE REGULARLY IN FUTURE
FOOD SUPPLY SUFFICIENT HOWEVER BEFORE ARRIVAL AMCROSS
FOOD PARCELS FOOD SUPPLY LOW ACCOUNTING LARGELY FOR
SICKNESS FOOD PARCELS RECEIVED COMPRISE STANDARD AND
INVALID TYPE CONSIDERING STANDARD TYPE CONTAINS MORE
PROTEIN PATIENTS PREFER THIS TYPE DECLARES DENTAL SUPPLIES
DRUG STOCKS VERY SATISFACTORY COULD USE CALCIUM CHLORIDE
PERSONALLY WITHOUT COMPLAINTS AS ALWAYS WELL TREATED
STOP LT BERLEY EXPRESSES SATISFACTION GRATITUDE
FOR FINE HOSPITAL WHICH GREAT HELP FOR BOTH PATIENTS
DOCTORS TREATMENT SATISFACTORY BEST HOSPITAL HE SAW
SINCE POW STOP / LT SMITH WITHOUT COMPLAINTS CAN
TRUTHFULLY SAY CAMP COMMAND EXERTED ITSELF IN CREATING
VERY SATISFACTORY EFFICIENT HOSPITAL NICEST BEST EQUIPPED
MOST BEAUTIFULLY LOCATED HOSPITAL HE SAW SINCE CAPTURE
DENTALLY VERY NICELY EQUIPPED FOR BOTH EMERGENCY
RECONSTRUCTION WORK FULL STOP POW HOSPITAL STAFF COULD USE
SLIPPERS SOCKS PANTS SHIRTS STOP PATIENTS WITHOUT FOOTWEAR
GOOD QUALITY SLIPPERS DESIRABLE ESPECIALLY FOR WINTER STOP
POW EXPRESS THANKS TO CAMP COMMAND AND ARMY SURGEON NOST
ATTACHED OSAKA POW CAMP WHO TOOK GREAT INTEREST IN SURGICAL
EQUIPMENT FULL STOP HOSPITAL LEAVES IMPRESSION OF COMPETENT
RUN ESTABLISHMENT MOST URGENTLY ALSO MOST BENEFICIAL REPLY
REGULAR SUPPLY FOOD PARCELS INTERCROSS

INTERNATIONAL RED CROSS COMMITTEE

GENEVA, SWITZERLAND

DELEGATION FOR JAPAN

- 4. -

LEADING SICKBERTH ADJUTANT THOMAS MCCREADY RN
J KELLEHER RN / LTCDR PAGE APPRECIATES JAPANESE ARMY'S
EFFORTS IN OPENING PRESENT HOSPITAL WITH ADEQUATE
EQUIPMENT. INCLUDING XRAY DENTAL OUTFIT SUFFICIENT DRUGS
MAINLY FROM AMCROSS BRACKET EXTEIAMARU UNBRACKET FOOD
IS MAIN PROBLEM RECEIVED AMCROSS FOOD PARCELS EXTEIAMARU
PROVIDED SUCH FOOD PARCELS AVAILABLE REGULARLY IN FUTURE
FOOD SUPPLY SUFFICIENT HOWEVER BEFORE ARRIVAL AMCROSS
FOOD PARCELS FOOD SUPPLY LOW ACCOUNTING LARGELY FOR
SICKNESS FOOD PARCELS RECEIVED COMPARE STANDARD AND
INVALID TYPE CONSIDERING STANDARD TYPE CONTAINS MORE
PROTEIN PATIENTS PREFER THIS TYPE DECLARES DENTAL SUPPLIES
DRUG STOCKS VERY SATISFACTORY COULD USE CALCIUM CHLORIDE
PERSONALLY WITHOUT COMPLAINTS AS ALWAYS WELL TREATED
STOP LT BERLEY EXPRESSES SATISFACTION GRATITUDE
FOR FINE HOSPITAL WHICH GREAT HELP FOR BOTH PATIENTS
DOCTORS TREATMENT SATISFACTORY BEST HOSPITAL HE SAW
SINCE POW STOP / LT SMITH WITHOUT COMPLAINTS CAN
TRUTHFULLY SAY CAMP COMMAND EXERTED ITSELF IN CREATING
VERY SATISFACTORY EFFICIENT HOSPITAL NICEST BEST EQUIPPED
MOST BEAUTIFULLY LOCATED HOSPITAL HE SAW SINCE CAPTURE
DENTALLY VERY NICELY EQUIPPED FOR BOTH EMERGENCY
RECONSTRUCTION WORK FULL STOP POW HOSPITAL STAFF COULD USE
SLIPPERS SOCKS PANTS SHIRTS STOP PATIENTS WITHOUT FOODWEAR
GOOD QUALITY SLIPPERS DESIRABLE ESPECIALLY FOR WINTER STOP
POW EXPRESS THANKS TO CAMP COMMAND AND ARMY SURGEON NOW
ATTACHED OSAKA POW CAMP WHO TOOK GREAT INTEREST IN SURGICAL
EQUIPMENT FULL STOP HOSPITAL LEAVES IMPRESSION OF COMPETENT
RUN ESTABLISHMENT MOST URGENTLY ALSO MOST BENEFICIAL REPLY
REGULAR SUPPLY FOOD PARCELS | INTERCROSS

官	務	長	濱田	小島	保田
---	---	---	----	----	----

昭和十九年九月廿五日
北軍俘虜第五六號

函件庶第一九九號

赤十字代表「アングスト」氏收容所視察結果ノ概況報告

昭和十九年九月十九日

函館俘虜收容所長

俘虜情報局長官 殿

首題ノ件ニ關シ別紙ノ通り報告ス

俘虜情報局
昭和十九年九月二十八日
第16

19. 2 第

赤十字社代表「アングスト」氏收容所視察結果ノ概況報告

九月十六日當收容所視察ノタメ來訪セシ赤十字代表「アングスト」氏ノ視察ニ際シ小官微力乍ラ全精神全能力ヲ擧ゲテ之レガ任務達成ニ邁進セ

リ
同代表ハ絶大ナル歡喜、感激ノ意ヲ表明シ同氏當地滞在最終日タル九月十七日市長主催ノ送別宴席上ニ於テ同代表ハ多大ノ感激ノ熱意ヲ表示シツ、市長以下ノ懇情ニ大ナル謝意ヲ述ベタル後小官以下ノ所員一同ニ對シ左ノ如キ挨拶ヲ爲シ全然特殊ノ満足感謝ノ眞意ヲ表明セリ

「私ハ赤十字代表トシテ俘虜取扱上ニ於ケル諸般ノ進歩、改善ヲ企圖シ又日本軍當局ト協力致シ極力俘虜ノ生活ヲ幸福ナラシムル目的ヲ以テ函館俘虜收容所ヲ視察ニ参ツタノデアリマスガ既ニ江本所長殿御着任以來所長殿以下收容所職員全員ノ獻身的ナル御努力御奮勵ニ依リ最高度ノ進歩、改善カ實施セラレアル書況ヲ實際且精細ニ視察致シ甚大ナル感銘ヲ受ケタ次第デアリマス

特ニ江本中佐殿ハ收容所長トシテハ概ニ適材デアリ彼ノ右ニ出ヅル收容所長ハ一人モ他ニ在リ得ナイト確信シ又之ヲ痛感致シタノデアリマス

私方當地ニ滞在間御多忙中ニモ拘ラズ終始熱心且最大ノ御努力ヲ拂
ハレマシタ事ニ對シ衷心ヨリ感謝致シテ居リマス

私ハ再度當地來訪ヲ切望致シ今後皆倅ノ益々御健勝ト一般ノ御努力
御傾倒ヲ心カラ御祈リ申シ上ゲル次第デアリマス

小官非才不肖ナルニ拘ラズ前同ノ敵國利益代表「ベルナツト」氏並ニ今
同ノ赤十字社代表「アングスト」兩氏ヨリ特別ノ譴辭ヲ耳ニ致シ當收容
所ニ於ケル小官著任以來ノ進歩改善ニ關スル事實ヲ兩外人代表ヲシテ確
認セシメ尙公式宴席ニ於テ此種ノ挨拶ヲ陳述セシメ得タルハ小官此際
目下重大問題トナリツ、アル國際的業務ニ脚カナリトモ其第一階段ニ到
着セシガ如キ感ヲ抱キ得テ眞ニ痛缺ニ堪ヘザルナリ

然リト雖モ小官ハ茲ニ當所ニ於ケル小官ノ任務ガ益々其重且大ヲ加ヘツ
、アルヲ認知シ今後益々本業務ニ研鑽努力ヲ盡シ當收容所將來ノ進歩改
善ニ關シテハ更ニ上司ノ御教育ト御指導ヲ仰ギ粉骨碎身以テ一意任務ノ
完遂ニ邁進センコトヲ決意セシ次第ナリ

右取不敢報告ス

官	分	年	日	時	分	秒
---	---	---	---	---	---	---

極秘

上俘收庶免第一三四號

昭和十九年九月廿五日
先由昭十九年九月廿五日

昭和十九年九月廿五日

俘虜情報局長官殿

九月七日附一三軍副庶免第五一七號通牒
係ル首題ノ件別冊ノ通リ報告通牒ス

萬国赤十字社上海代表エドワード・エクス
上海俘虜收容所訪問狀況報告ノ件提出

上海俘虜收容所長

支那總領事館
昭和十九年九月廿五日
第二課經由第117號

俘虜情報局長官殿
昭和十九年十月...
第...號

19.9.28
受付

19.9.26
付

官	分	官	官	官	官
---	---	---	---	---	---

極秘

上俘收庶免第一三四號

昭和十九年九月廿五日
先照十九年九月廿五日

支那總領事館
昭和十九年九月三十日
第二課經由第117號

萬國赤十字社上海代表
上海俘虜收容所訪問狀況報告ノ件提出

昭和十九年九月廿五日

上海俘虜收容所長

俘虜情報局長官殿

九月七日附一三軍副庶免第五一七號通牒
係ル首題ノ件別冊ノ通リ報告通牒ス

俘虜情報局長官殿
昭和十九年十月... 第... 號

19.9.28 30
受付

19.9.26
付

極秘

萬國赤十字社上海代表「エドワード・エグゼ」
上海俘虜收容所訪問狀況報告

昭和十九年九月二十五日
上海俘虜收容所

萬國赤十字社上海代表エドワード・エグレス上海
俘虜收容所訪問狀況報告

一 訪問年月日

昭和十九年九月十五日

二 訪問者

萬國赤十字社上海代表エドワード・エグレス

同行者上海陸軍部將校一

三 視察概要

一 〇〇〇 俘虜收容所應接室 = 於テ所長エドワ
ード・エグレス = 對シ俘虜 = 関スル作業書信宗教
娛樂農園野菜自活量救恤品酒保販賣品及価格
等 = 就キ一般狀況ヲ説明シタル後進藤軍醫大
尉ヲシテ俘虜衛生状態ヲ簡單 = 説明セシメ後
所長トエグレストノ談話アリ
一 〇四 〇 所長ノ案内 = テ收容所内俘虜病室兵

舎、娛樂室、圖書室、醫務室、炊事、家畜場、大工、裁縫、靴
修理、各作業室、救恤品倉庫等ヲ所員及各關係
件、虜ニ説明セシメツ、視察セシム
此ノ間、病室ニ於テハ患者ヲ所々見舞ヒ又患者
用救恤品ヲ見聞シテ、兵舎ニ至リ、市民代表取締
等ト一般の挨拶ヲ交シ、先任者、アシユテ、入ト、大佐
ノ部屋ニテ、大佐及ブ、ラウシ、少佐ト挨拶ノ後、救
恤ニ関シ、ニニ談合ヲナシ、其他上級者トハ、簡單
ナル挨拶ヲ交シ、タルノミナリ
娛樂室、圖書室ニ於テハ、エグレ、ノ書籍ニ関スル
質問ニ對シ、係件、虜ハ、萬事円滑ニ運営サレアル
旨ヲ答、尚書籍、修理依頼等、談話アリテ、医
務室ニ至ル、エグレ、ト、係件、軍医ト挨拶ヲナシ、奇麗
ニ整頓サレアル旨述ヘタリ
引續キ、炊事場及パン工場ヲ視察中、炊事班長、ブ

ラット「大尉ハエグシ」=種々炊事狀況ヲ説明
 シ砂糖及塩ノ不足ヲ述ハタル=對シエグシハ
 現在上海=テモ入手困難ナルカ更=努力スル
 旨答ヘタル后家畜場ヲ經テ大工作業室裁縫室
 靴修理室ヲ一巡シ再ビ應接室=至リ休憩中俘
 虜運動會射屯場完成祝ノ寫真ヲエグシ=閲覧
 セシメタル=赤十字社発行ノ俘虜畫報ノ好資
 料ナル故贈呈ヲ希望セリ尚當收容所俘虜寫真
 帖ヲ見セタル=對シ俘虜ノ娛樂場面衛生設備
 狀況ノ寫真ハ對外的=宣傳用トシ赤十字社畫
 報=掲載スル=絶好ノ資料ナルモ作業場面ハ
 面白カラスト自ラ寫真ヲ指示シツ、申述ヘク
 リ

四 暫時休憩後一一五の退所セリ
 應接室=於ケル所長トエグシトノ談話

エグレ「瑞西領事ヨリノ仔虜個人宛救恤金問題如何ニナリシヤ

所長其ノ件ニ関シテハ目下陸軍省ト交渉中ナ

エグレ「シリシグ「瑞西副領事氏ハ軍ノ許可ヲ得タ

トノ話ナルガ如何

所長「仔虜ガ受領シタ金額ニ對シ個人々ニ受

領証ヲ出ス事ハ考慮ヲ要ス

エグレ「否個人カノ受領證ヲ必要トセズ仔虜ノ代

表例ヘバ米人ナレバ「ア」ニハ「ス」ト大佐英人

ナレバ「ボルキン」ホシ大尉ガ受領書署名セバ可

ナラント思考ス

所長「瑞西領事ノ差入金ハ貸与ナルヤ寄附ナル

ヤ

エグレ「貸与ニ非ズ寄附ナリト思フ

所長「瑞西領事カラノ手紙ニテハ其ノ様ニハ受

取リ難シ」
エグレ「差入金ノ目的ハ倅虜各個人ニ平均ニ小遣

トシテ与ヘラレ各自ノ嗜好品ヲ酒保ヨリ
購入スルニ使用スレバ問題ナカラシ

何レ此ノ問題ニ付キテハ瑞西領事ガ訪問
ヲ許可サレタル時所長ヨリ話サレ度

赤十字ヨリ送附シアル救恤品ニ付キ何等
希望ナキヤ

所長「希望アラバ其ノ都度倅虜ヨリ注文シアル
故現在ノ儘ニテ結構ナリ

エグレ「在上海ノ倅虜ノ知人未リテ倅虜ハノ差入
金ニ付キ屢尋ヌル事アリ如何程迄可ナリ

所長「規則ニ依リ一人一ヶ月日本金五十圓即チ

備備券ニ五〇元位迄ナラ可ナリ
エグレ最近非常ニ物價昂騰セルガ以前ノ定メタ
ル金額ニテ將校炊亭ニ對スル補助金充分
ナルヤ

所長現在農園ノ收穫モ多ク豚モ増殖シ軍給養
ノ外ニ上海赤十字米國赤十字ヨリノ救恤
品モアリ充分ナリ

エグレ上海タイムスノ差入ヲ禁ジタルガ其ノ理
由ハ充分解シ得ル俘虏ガ情況ヲ新聞ニテ
知ラバ軍紀保持上困難ナル故ナラシ

所長俘虏ハ情況ニ惑ハサル事ナク良ク傷キ余
暇ハ娛樂ヲ以テ樂シムコトガ健康ニ最モ
良ク却テ彼等ニトリテ日々ノ生活ヲ平和

エグレ然レドモ情況ヲ知リ種々ナル推測想像ス
ニナシ得ル所以ナリ

ルハ人情ノ常ナラズヤ然レドモ集團生活所
ニアリテハ戦況ノ變化ヲ知リ取締上面白
カラサルモノアリト聞ク
所長集團生活所軍抑留所ハ新聞ノ差入ヲ許可
シアルガ其ノ結果ハ彼等ニ余計ナル心遣
ヒヲ起サシメ喜シカラズ

五所見

正グレノ視察ハ既ニ數回ニ亘リ實施セルモ特
ニ感銘ヲ受ケタル様子モ亦不快ニ感じタルガ
如キ様子モ其ノ言動ニ見受ケラレザルモ戦局
變化ニ起因スルカ稍打解難キ何物カラ存セ
シガ如シ

極秘

萬國赤十字社上海代表「エドワード・エグゼ」
上海俘虜收容所訪問狀況報告

昭和十九年九月二十五日
上海俘虜收容所

萬國赤十字社上海代表エドワード・エグレス上海
俘虜收容所訪問狀況報告

一 訪問年月日

昭和十九年九月十五日

二 訪問者

萬國赤十字社上海代表エドワード・エグレス
同行者上海陸軍部將校一

三 視察概要

一 〇〇〇 俘虜收容所應接室 = 於テ所長エドワ
ード・エグレス = 對シ俘虜 = 関スル作業書信宗教
娛樂農園野菜自活量枚恤品酒保販賣品及価格
等 = 就キ一般狀況ヲ説明シタル後藤軍醫大
尉ヲシテ俘虜衛生狀況ヲ簡單 = 説明セシメ後
所長トエグレストノ談話アリ
一 〇四 〇 所長ノ案内 = テ收容所内俘虜病室兵

舎、娛樂室、圖書室、醫務室、炊事家畜場、大工、裁縫靴
修理、各作業室、救恤品倉庫等ヲ所員及各關係
倅虜ニ説明セシメツ、視察セシム
此ノ間、病室ニ於テハ患者ヲ所々見舞ヒ又患者
用救恤品ヲ見聞シテ、兵舎ニ至リ、市民代表取締
等ト一般の挨拶ヲ交シ、先任者アリシニテ、大佐
ノ部屋ニテ、大佐及ブラウン少佐ト挨拶ノ後、救
恤ニ関シニ三談合ヲナシ、其他上級者トハ簡卑
ナル挨拶ヲ交シタルノミナリ
娛樂室、圖書室ニ於テハ、コングレノ書籍ニ関スル
質問ニ對シ、倅虜ハ萬事丹滑ニ運営サレアル
旨ヲ答、尚書籍、修理依頼等、談話アリテ、医
務室ニ至ルニ、エダト倅虜軍医ト挨拶ヲナシ、奇麗
ニ整頓サレアル旨述ベタリ
引續キ、炊事場及パン工場ヲ視察中、炊事班長アリ

ラット大尉ハエグシニ種々炊事狀況ヲ説明
 シ砂糖及塩ノ不足ヲ述ヘタルニ對シエグシハ
 現在上海ニテモ入手困難ナルカ更ニ努力スル
 旨答ヘタル后家畜場ヲ經テ大工作業室裁縫室
 靴修理室ヲ一巡シ再ビ應接室ニ至リ休憩中俘
 虜運動會射車場完成祝ノ寫真ヲエグシニ閲覧
 セシメタルニ赤十字社発行ノ俘虜畫報ノ好資
 料ナル故贈呈ヲ希望セリ尚當收容所俘虜寫真
 帖ヲ見セタルニ對シ俘虜ノ娛樂場面衛生設備
 狀況ノ寫真ハ對外的ニ宣傳用トシ赤十字社
 報ニ掲載スルニ絶好ノ資料ナルモ作業場面ハ
 面白カラスト自ラ寫真ヲ指示シツ、申述ヘタ
 リ

四 暫時休憩後一一五の退所セリ
 應接室ニ於ケル所長トエグシトノ談話

エグレ「瑞西領事ヨリ、ノ倂虜個人死救恤金問題如何ニナリシヤ」
所長其ノ件ニ関シテハ自下陸軍省ト交渉中ナリ

エグレ「シリグ」
瑞西副領事氏ハ軍ノ許可ヲ得タ

トノ話ナルガ如何

所長「倂虜ガ受領シタ金額ニ對シ個人々々ニ受

領証ヲ出ス事ハ考慮ヲ要ス

エグレ「否個人々々ノ受領證ヲ必要トセズ倂虜ノ代

表例ヘバ米人ナレバ「アシハースト」大佐、英人

ナレバ「ホルキンホ」大尉ガ受領ニ署名セバ可

ナラント思考ス

所長「瑞西領事ノ差入金ハ貸与ナルヤ寄附ナル

エグレ「貸与ニ非ズ寄附ナリト思フ」

所長「瑞西領事カラノ手紙ニテハ其ノ様ニハ受

取リ難シ

エグレ「差入金ノ目的ハ倅虜各個人ニ平均ニ小遣

トシテ与ヘラレ各自ノ嗜好品ヲ酒保ヨリ

購入スルニ使用スレバ問題ナカラシ

何レ此ノ問題ニ付キテハ瑞西領事ガ訪問

ヲ許可サレタル時所長ヨリ話サレ度

赤十字ヨリ送附シアル枚恤品ニ付キ何等

希望ナキヤ

所長「希望アラバ其ノ郁度倅虜ヨリ注文シアル

故現在ノ儘ニテ結構ナリ

エグレ「在上海ノ倅虜ノ知人来リテ倅虜ハノ差入

金ニ付キ屢尋ヌル事アリ如何程迄可ナリ

所長「規則ニ依リ一人一月日本金五十圓即チ

儲備券ニ五〇元位迄ナラ可ナリ

エグレ「最近非常ニ物價昂騰セルガ以前ノ定メタ

ル金額ニテ將校炊事ニ對スル補助金充分

ナルヤ

所長「現在農園ノ收穫モ多ク豚モ増殖シ軍給養

外ニ上海赤十字米國赤十字ヨリノ救恤

品モアリ充分ナリ

エグレ「上海タイムスノ差入ヲ禁ジタルガ其ノ理

由ハ充分解シ得ル俘虜ガ情况ヲ新聞ニテ

知ラバ軍紀保持上困難ナル故ナラン

俘虜ハ情况ニ惑ハサル事ナク良ク働キ余

暇ハ娛樂ヲ以テ樂シムコトガ健康ニ最モ

良ク却テ彼等ニトリテ日々ノ生活ヲ平和

ニナシ得ル所以ナリ

エグレ「然レドモ情况ヲ知り種々ナル推測想像ス

ル人情ノ常ナラズヤ然レドモ集團生活所
ニアリテハ戦況ノ變化ヲ知り取締上面白
カラサルモノアリト聞ク
所長集團生活所軍抑留所ハ新聞ハ差入ヲ許可
シアルガ其ノ結果ハ彼等ニ余計ナル心遣
ヒヲ起サシメ喜シカラズ

五所見

正グレノ視察ハ既ニ數回ニ亘リ實施セルモ特
ニ感銘ヲ受ケタル様子モ亦不快ニ感ジタルガ
如キ様子モ其ノ言動ニ見受ケラレザルモ戦局
ノ變化ニ起困スルカ稍打解難キ何物カラ存セ
シガ如シ

官	務	事	長官

北軍兵務發第二〇五號

赤十字國際委員會駐日代表補助員ノ俘虜
收容所視察狀況送付ノ件

昭和拾九年九月卅日

北 部 軍 參 謀



俘虜管理部長殿

赤十字國際委員會駐日代表補助員「エツチ、シー、アングスト」
ノ函館俘虜收容所本所及同第一派遣所視察ノ際ニ
於ケル狀況別冊ノ通送付ス

細井

陸



エッケンシー・アングスト氏本所視察行動並對俘虜
談話事項

一 行動

九月十六日	一三、二〇	函館俘虜收容所本所到着
同日	自一三、三〇 至一七、三〇	所長收容現況、説明ヲ為ス
九月十七日	〇八、〇〇	函館俘虜收容所本所到着
同日	自〇八、一〇 至一〇、〇〇	俘虜代表ト談話
同日	自一〇、〇〇 至一〇、三〇	收容所内視察
同日	自一〇、四〇 至一一、四〇	所長第一派遣所、現況説明ヲ為ス
同日	一一、四〇	終了
同日	一一、五〇	退所

晝食後第一派遣所ニ向フ

二 俘虜ト對談事項

四日時場所 昭和十九年九月十七日 自〇八、〇〇 於本所應接室



エツケシール・アシダグストと氏本所視察行動並對俘虜

談話事項

一 行動

九月十六日

一三、二〇

函館俘虜收容所本所到着

同日

自一三、三〇
至一七、三〇

所長收容現況、説明ノ為ス

九月十七日

〇八、〇〇

函館俘虜收容所本所到着

同日

自〇八、一〇
至一〇、〇〇

俘虜代表ト談話

同日

自一〇、三〇
至一四、三〇

收容所内視察

同日

自一四、四〇
至一八、四〇

所長等派遣所現況説明ノ為ス

同日

一一、四〇

終了

同日

一一、五〇

退所

晝食後等一派遣所ニ向フ

二 俘虜ト對談事項

四 日時・場所

昭和十九年九月十七日

自〇八、〇〇 於本所應接室



三) 立會者

北部軍兵務部員 陸軍大佐 細井繁高郎

函館俘虜收容所長 陸軍中佐 江本茂夫

函館俘虜收容所庶務主任 陸軍中尉 長沼正記

函館俘虜收容所通譯官 外山是男

日本赤十字社外事課長 渥美鐵三

三) 對談俘虜

英、空軍上等兵 函本一四一 「ヂョーン、フィツシヤール」

英、空軍曹長 函本一四二 「ウイルスン、ノース」

英、空軍軍曹 函本一四八 「エツチ、チー、ギーグス」

米、海軍特務少尉 函本一五〇 「ダブツ、スタール、リニグ」

英、陸軍軍樂長 函本一三三 「エス、シプトン」

英、空軍軍曹 函本一四五 「ジエー、バーカール」

英、空軍二等兵 函本一六三 「ピー、オリバー」

英、空軍上等兵 函本一三七 「エフ、ラー、ク」

英空軍上等兵

函本八四

「コジエー、イー、シソン」

英陸軍伍長

函本三四

「アール、シエー、スミス」

英空軍准尉

函本六一

「チャールズ、ハトリック」

蘭陸軍軍曹

函本八四

「ファン、ワールデン、ブルグ」

蘭陸軍軍曹

函本八六

「エッセ、イール、フェルホーゼ」

三、赤十字代表「アシタス」氏ト本所俘虜對談内容

問

貴下ノ名前ト階級ト國籍トドウゾ

答

英國空軍上等兵「チヨン、フイツ、シャー、レ、デス」

問

國際赤十字社ハ俘虜ニ對スル救恤ソ極カ行ハント

シテ居ケルデスガ現在ハ交換船ノミニヨツテ物々買ッ入

手シテ居マスノデ充分カタモノソ御届ケ出來ズニ居ルデス

又通信等ニツイテハ只今ラマテニ手紙ヲ受取ツテ居ラ

ズ人達ノ名前ソ頂キマシタカス之ソ「ジエネー、ブ、レ、本